

町内遺跡 XIII

— 平成29年度 埋蔵文化財緊急発掘調査報告書 —

二〇一九年

2019

群馬県吾妻郡長野原町教育委員会

町内遺跡XIII

—平成29年度 埋蔵文化財緊急発掘調査報告書—

2019

群馬県吾妻郡長野原町教育委員会

例　言

1. 本書は平成29年度に長野原町が各種開発事業に対応して実施した、町内遺跡緊急発掘調査の報告書である。
2. 本書は平成30年度国宝重要文化財整備事業補助金で作成した。
3. 本書に掲載した12地点は平成29年度国宝重要文化財整備事業補助金で実施した。
4. 調査は長野原町教育委員会直営で実施した。

調査主体　長野原町教育委員会

調査組織　教　育　長　　市村隆宏

　教　育　課　長　　矢野今朝治（～平成30年3月31日）

　佐藤　忍（平成30年4月1日～）

　教　育　課　補　佐　　富田孝彦（文化財係長兼務、平成30年4月1日～文化財保護対策室長）

　主　　任　　市川勇氣（社会教育係兼務、平成30年12月31日退職）

　地域おこし協力隊　細川剛史（調査担当）

　調査参加者　　柿本六美・坂井春栄・向出治恵

5. 各遺跡の所在地は本文中に記した。

6. 本書中の遺跡名は調査が数次にわたっている場合はそれを識別するために遺跡名の最後にローマ数字を表記してある。同一遺跡内の別地点と解釈していただきたい。

　例) 山根IV遺跡Ⅱ

　（遺跡名）（第2次）

7. 本書作成にあたっての作業分担は以下の通りである。

　編集・執筆：富田、細川　　遺構写真撮影：富田、細川　　図版作成：細川、向出

8. 調査において以下の項目を委託した。

　表土掘削・埋め戻し：東光建設株式会社

　測　　量：株式会社　測　研

9. 本発掘調査における出土遺物ならびに図面・写真は長野原町教育委員会で保管している。

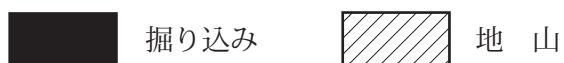
10. 発掘調査、整理調査及び報告書作成にあたり、次の方々・団体から御指導・御協力を賜った（五十音別敬称略）。

　加藤友和・黒岩敦史・黒澤照弘・田村隆・土屋邦夫・向出博之・村上章義・吉田智哉・NDS株式会社・株式会社歴史の杜・群馬県教育委員会・群馬県土地改良事業団体連合会・群馬県八ッ場ダム水源地域対策事務所・公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団・ソフトバンク株式会社・萩原林業合名会社・長野原町役場建設課・長野原町役場産業課

凡 例

1. 本書で使用した地図は1：2500「長野原町都市計画図」（長野原町1994）、1：25000「長野原」・「大前」である。
2. 挿図の方位は磁北を示す。
3. 挿図中の土層図のレベルは各遺跡とも、現地表面レベルを基に任意で設定している。
4. 挿図中の縮尺については、各挿図中に示してある。
5. 堆積土層の色調については、「新版標準土色帖1995年後期版」（編・著小山正忠・竹原秀雄、監修農林水産省農林水産技術会議事務局、色票監修財団法人日本色彩研究所）の色名を参考にした。
6. 挿図中のスクリーントーン・記号は以下の通りである。

遺構・土層図



目 次

例言

凡例

各遺跡の位置図	1
第1章 平成29年度長野原町内遺跡の概要	2
第2章 試掘確認調査	3
A. 町営横壁土地改良事業に伴う試掘確認調査	4
1. 山根Ⅲ遺跡Ⅲ	4
2. 山根Ⅳ遺跡Ⅱ	6
3. 上野Ⅱ遺跡	10
4. 上野Ⅰ遺跡	12
5. 横壁勝沼Ⅱ遺跡	13
6. 横壁勝沼Ⅲ遺跡	15
7. 横壁字勝沼	18
B. 包蔵地内	19
8. 山根Ⅰ遺跡Ⅱ	19
9. 坪井遺跡XI	20
10. 林中原Ⅱ遺跡XI	21
11. 小林家屋敷跡Ⅲ	22
C. 包蔵地外	24
12. 応桑字古屋敷	24

写真図版

報告書抄録

挿 図 目 次

第1図 各遺跡の位置図 (1/100,000)	1	第17図 調査地点位置図 (1/5,000)	15
第2図 調査地点位置図 (1/5,000)	4	第18図 トレンチ配置図 (1/2,000)・土層図① (1/20)	16
第3図 トレンチ配置図 (1/2,000)・土層図① (1/20)	5	第19図 土層図② (1/20)	17
第4図 土層図② (1/20)	6	第20図 調査地点位置図 (1/5,000)	18
第5図 調査地点位置図 (1/5,000)	6	第21図 トレンチ配置図 (1/2,000)	18
第6図 トレンチ配置図 (1/2,000)	7	第22図 土層図 (1/20)	19
第7図 土層図① (1/20)	8	第23図 調査地点位置図 (1/5,000)	19
第8図 土層図② (1/20)	9	第24図 トレンチ配置図 (1/800)・土層図 (1/20)	20
第9図 調査地点位置図 (1/5,000)	10	第25図 調査地点位置図 (1/5,000)	20
第10図 土層図① (1/20)	10	第26図 トレンチ配置図 (1/800)・土層図 (1/20)	21
第11図 トレンチ配置図 (1/2,000)・土層図② (1/20)	11	第27図 調査地点位置図 (1/5,000)	21
第12図 調査地点位置図 (1/5,000)	12	第28図 トレンチ配置図 (1/200)・土層図 (1/20)	22
第13図 トレンチ配置図 (1/2,000)	12	第29図 調査地点位置図 (1/5,000)	22
第14図 土層図 (1/20)	13	第30図 トレンチ配置図 (1/200)・土層図 (1/20)	23
第15図 調査地点位置図 (1/5,000)	13	第31図 調査地点位置図 (1/5,000)	24
第16図 トレンチ配置図 (1/2,000)・土層図 (1/20)	14	第32図 トレンチ配置図 (1/800)・土層図 (1/20)	24

表 目 次

第1表 平成29年度埋蔵文化財調査一覧 2

図 版 目 次

【山根Ⅲ遺跡Ⅲ】

- 図版1 1. 9 トレ (北から)
2. 9 トレ土層1 (東から)
3. 9 トレ土層2 (東から)
4. 9 トレ土坑 (西から)
5. 10 トレ (北から)
6. 10 トレ土層1 (東から)
7. 10 トレ土層2 (東から)
8. 10 トレ土坑半截状況 (北から)
図版2 1. 11 トレ (北から)
2. 11 トレ土層 (東から)
3. 12 トレ (北東から)
4. 12 トレ土層1 (南東から)
5. 12 トレ土層2 (南東から)
6. 13 トレ (北から)
7. 13 トレ土層1 (東から)
8. 13 トレ土層2 (東から)
図版3 1. 13 トレ土坑半截状況 (北東から)
2. 13 トレ土坑半截状況 (北から)
3. 13 トレ土坑半截状況 (北から)
4. 13 トレ土坑半截状況 (北東から)
5. 13 トレ土坑半截状況 (北から)
6. 13 トレ土坑半截状況 (北から)
7. 14 トレ (北東から)
8. 14 トレ土層1 (南東から)
図版4 1. 14 トレ土層2 (南東から)
2. 15 トレ (北から)
3. 15 トレ土層1 (東から)
4. 15 トレ土層2 (東から)
5. 15 トレ土層3 (東から)
6. 15 トレ土坑半截状況 (東から)
7. 15 トレ土坑半截状況 (北から)
8. 15 トレ土坑半截状況 (北から)
図版5 1. 15 トレ土坑半截状況 (北から)
2. 15 トレ溝状遺構 (東から)
3. 17 トレ (北東から)
4. 17 トレ土層1 (南東から)
5. 17 トレ土層2 (南東から)
6. 18 トレ (北東から)
7. 18 トレ土層 (南東から)
8. 作業風景

【山根Ⅳ遺跡Ⅱ】

- 図版6 1. 19 トレ (北東から)
2. 19 トレ土層1 (南東から)
3. 19 トレ土層2 (南東から)
4. 21 トレ (北西から)
5. 21 トレ土層 (南西から)
6. 23 トレ (北から)
7. 23 トレ土層1 (東から)
8. 24 トレ (北から)
図版7 1. 24 トレ土層2 (東から)
2. 26 トレ (北から)
3. 26 トレ土層 (東から)
4. 28 トレ (北から)

5. 28 トレ土層1 (東から)
6. 28 トレ土層2 (東から)

7. 29 トレ (北から)
8. 29 トレ土層 (東から)

図版8 1. 32 トレ (北から)
2. 32 トレ土層1 (東から)

3. 32 トレ土層2 (東から)
4. 33 トレ (北から)

5. 33 トレ土層1 (東から)
6. 33 トレ土層2 (東から)

7. 34 トレ (北東から)
8. 34 トレ土層1 (南東から)

図版9 1. 34 トレ土層2 (南東から)
2. 35 トレ (北東から)

3. 35 トレ土層1 (南東から)
4. 35 トレ土層2 (南東から)

5. 36 トレ土層 (北西から)

図版10 1. 36 トレ (北東から)
2. 36 トレ土坑 (北東から)

3. 作業風景
4. 37-1 トレ (北東から)

5. 37-1 トレ土層1 (南東から)
6. 37-1 トレ土層2 (南東から)

7. 37-1 トレ住居跡検出状況 (北東から)
8. 37-1 トレ住居跡サブトレ (南から)

図版11 1. 37-1 トレ住居跡検出状況 (北東から)
2. 37-2 トレ (北東から)

3. 37-2 トレ土層1 (南東から)
4. 37-2 トレ土層2 (南東から)

5. 37-2 トレ住居跡検出状況 (北東から)
6. 37-2 トレ住居跡土層 (南東から)

7. 38 トレ (南から)
8. 38 トレ土層 (西から)

【上野Ⅱ遺跡】

図版12 1. 47 トレ (南から)
2. 47 トレ土層1 (西から)

3. 47 トレ土層2 (西から)
4. 48 トレ (北から)

5. 48 トレ土層 (東から)
6. 48 トレ土坑 (東から)

7. 49 トレ (北から)
8. 49 トレ土層 (西から)

図版13 1. 49 トレ土坑 (西から)
2. 49 トレ土坑 (東から)

3. 50 トレ (北から)
4. 50 トレ土層1 (東から)

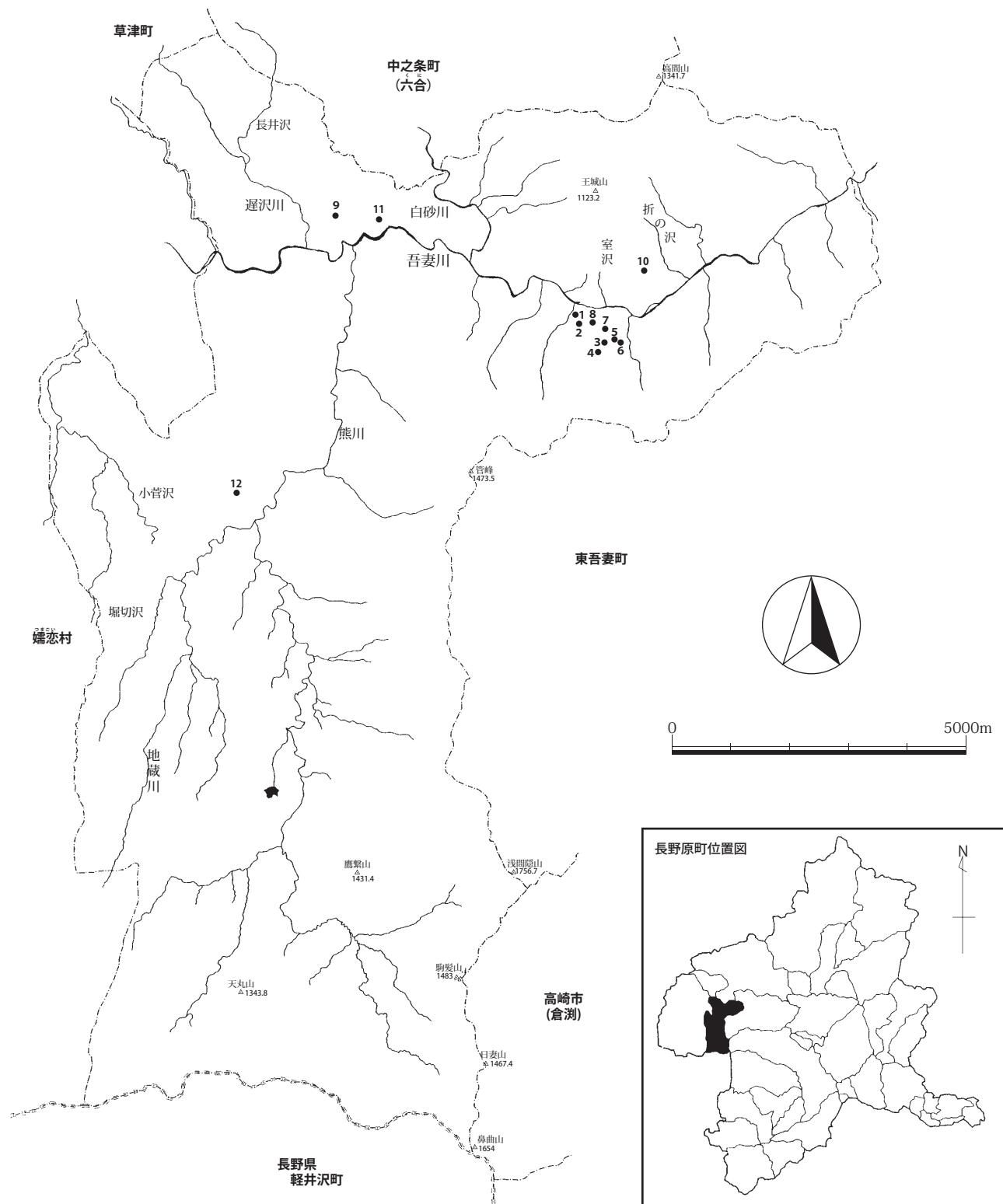
5. 50 トレ土層2 (東から)
6. 50 トレ住居跡 (北から)

7. 50 トレ土坑 (北から)
8. 作業風景

図版14 1. 51 トレ (北から)
2. 51 トレ土層1 (東から)

3. 51 トレ土坑 (西から)
4. 52 トレ (北西から)

5. 52 トレ土層（北東から）
 6. 53 トレ（南東から）
 7. 53 トレ土層1（北東から）
 8. 53 トレ土層2（北東から）
 図版 15 1. 53 トレ土坑（北東から）
 2. 53 トレ焼土（南西から）
 3. 53 トレ焼土断割状況（南西から）
 4. 53 トレ焼土（南西から）
 5. 53 トレ焼土断割状況（南西から）
 6. 53 トレ焼土付近遺物出土状況（西から）
 7. 54 トレ（西から）
 8. 54 トレ土層1（北から）
 図版 16 1. 54 トレ土層2（北から）
 2. 54 トレ土坑半截状況（南から）
 3. 54 トレ土坑土層（北から）
 4. 55 トレ（南から）
 5. 55 トレ土層1（東から）
 6. 55 トレ土層2（東から）
 7. 55 トレ焼土（西から）
 8. 55 トレ遺物出土状況（南から）
- 【上野 I 遺跡】
 図版 17 1. 56 トレ（南西から）
 2. 56 トレ土層1（南東から）
 3. 56 トレ土層2（南東から）
 4. 57-1 トレ（東から）
 5. 57-1 トレ住居跡検出状況（北から）
 図版 18 1. 57-1 トレ土層1（南から）
 2. 57-1 トレ土層2（南から）
 3. 57-1 トレ住居跡断割状況（南西から）
 4. 57-2 トレ（東から）
 5. 57-2 トレ土層1（南から）
 6. 57-2 トレ土層2（南から）
 7. 57-2 トレ土坑半截状況（南から）
 8. 57-2 トレ土坑半截状況（北から）
 図版 19 1. 57-2 トレ土坑（南から）
 2. 作業風景
 3. 58 トレ（北東から）
 4. 58 トレ土層1（南東から）
 5. 58 トレ土層2（南東から）
 6. 59 トレ（北東から）
 7. 59 トレ土層1（南東から）
 8. 59 トレ土層2（南東から）
- 【横壁勝沼 II 遺跡】
 図版 20 1. 60 トレ（北西から）
 2. 60 トレ土層（北東から）
 3. 61 トレ（東から）
 4. 61 トレ土層1（北から）
 5. 61 トレ土層2（北から）
 図版 21 1. 61 トレ土層3（北から）
 2. 61 トレ土坑（北から）
 3. 61 トレ土坑半截状況（南から）
 4. 62 トレ（北西から）
 5. 62 トレ土層1（北東から）
 6. 62 トレ土層2（北東から）
 7. 62 トレ土坑（南西から）
 8. 作業風景
- 【横壁勝沼 III 遺跡】
 図版 22 1. 63 トレ（北東から）
 2. 63 トレ土層1（南東から）
 3. 63 トレ土層2（南東から）
 4. 64 トレ（北東から）
 5. 64 トレ土層1（南から）
 6. 64 トレ土層3（南東から）
7. 65 トレ（北西から）
 8. 65 トレ土層1（北東から）
 図版 23 1. 66 トレ（東から）
 2. 66 トレ土層（南から）
 3. 67 トレ（北西から）
 4. 67 トレ土層（北東から）
 5. 68 トレ（北から）
 6. 68 トレ土層1（東から）
 7. 68 トレ土層2（東から）
 8. 69 トレ（北から）
 図版 24 1. 69 トレ土層1（西から）
 2. 69 トレ土層2（東から）
 3. 69 トレ土坑（東から）
 4. 69 トレ焼土（東から）
 5. 調査区北側遠景（南西から）
- 【横壁字勝沼】
 図版 25 1. 40 トレ（南西から）
 2. 40 トレ土層1（南東から）
 3. 41 トレ（北から）
 4. 41 トレ土層（東から）
 5. 42 トレ（北西から）
 6. 42 トレ土層1（北東から）
 7. 45 トレ（北東から）
 8. 45 トレ土層（北西から）
- 【山根 I 遺跡 II】
 図版 26 1. 調査区遠景（北西から）
 2. 1 トレ（北から）
 3. 1 トレ土層1（東から）
 4. 2 トレ（北から）
 5. 2 トレ土層（東から）
 図版 27 1. 3 トレ（北から）
 2. 3 トレ土層（東から）
 3. 4 トレ（北から）
 4. 4 トレ土層（東から）
- 【坪井遺跡 XI】
 図版 27 5. 調査区全景（北西から）
 図版 28 1. 1 トレ（南から）
 2. 1 トレ土層1（西から）
 3. 1 トレ土層2（西から）
 4. 2 トレ（南から）
 5. 2 トレ土層1（東から）
 6. 2 トレ土層2（東から）
 7. 3 トレ（南から）
 8. 3 トレ土層（東から）
- 【林中原 II 遺跡 XI】
 図版 29 1. 調査区全景（東から）
 2. 完掘状況全景（東から）
 3. 土層（南から）
 4. 土坑（東から）
 5. 調査前風景（北から）
- 【小林家屋敷跡 III】
 図版 30 1. 調査区全景（北東から）
 2. 1 トレ（西から）
 3. 1 トレ土層（南から）
 4. 2 トレ（東から）
 5. 2 トレ土層（南から）
- 【応桑字古屋敷】
 図版 31 1. 調査区全景（北から）
 2. 1 トレ（南から）
 3. 1 トレ土層（西から）
 4. 2 トレ（南から）
 5. 2 トレ土層（西から）



1. 山根III遺跡III 2. 山根IV遺跡II 3. 上野II遺跡 4. 上野I遺跡 5. 横壁勝沼II遺跡 6. 横壁勝沼III遺跡
 7. 横壁字勝沼 8. 山根I遺跡II 9. 坪井遺跡XI 10. 林中原II遺跡XI 11. 小林家屋敷跡III 12. 応桑字古屋敷

第1図 各遺跡の位置図 (1/100,000)

第1章 平成29年度長野原町内遺跡の概要

浅間山の北東麓に位置する長野原町では、平成30年12月現在で225の包蔵地（指定文化財を含む）が把握されている。この地域内において開発行為が計画された場合、事業主体者と町教育委員会文化財保護対策室との間で埋蔵文化財に関する取り扱いの協議を行い、試掘確認調査を実施している。それによって明確な遺構・遺物が検出された場合、工事計画変更の協力のお願いをして現状で保存するか、やむを得ない場合は遺跡の破壊を前提とした記録保存（発掘調査）を行っている。

平成29年度の長野原町における埋蔵文化財調査は14件であった（第1表）。その内訳は本調査2遺跡、包蔵地内の確認調査8遺跡、包蔵地外の試掘調査4地点である。これらには國學院大学考古学研究室による学術調査（第1表8）と水源地域対策特別法（以下、水特法）の対象事業8件（第1表1～3、5～7、10、11）が含まれている。本書では学術調査の居家以岩陰遺跡群と、別途報告予定の林宮原遺跡を除いた12件の概要を報告する。

本書第2章では、町営横壁土地改良事業に伴う試掘確認調査をA（本書No.1～7）、その他の包蔵地内の確認調査をB（本書No.8～11）、包蔵地外の試掘調査をC（本書No.12）として報告を行う。

第1表 平成29年度埋蔵文化財調査一覧

No	本書No	遺跡名	所在地	原因種類	調査面積	調査期間	備考
1	1	山根Ⅲ遺跡Ⅲ	横壁字山根395他30筆	町営横壁土地改良事業確認調査	307.5m ²	H29年4月12日～4月19日	縄文土坑、平安土坑発掘届（94-1）水特法
2	2	山根Ⅳ遺跡Ⅱ	横壁字山根338他44筆	町営横壁土地改良事業確認調査	435.3m ²	H29年4月20日～5月1日	平安住居発掘届（94-1）水特法
3	—	林宮原遺跡XI	林字宮原546-2他9筆	町道拡幅確認調査本調査	627.96m ²	H29年5月9日～6月7日・11月27日・28日	平安住居・土坑発掘届（94-1）水特法
4	8	山根Ⅰ遺跡Ⅱ	横壁字山根374-1他4筆	駐車場敷設確認調査	147.6m ²	H29年5月25日・5月26日	遺構・遺物なし発掘届（93-1）水特法
5	3	上野Ⅱ遺跡	横壁字上野728他23筆	町営横壁土地改良事業確認調査	455.2m ²	H29年6月27日～7月13日	縄文土坑、平安住居・土坑発掘届（94-1）水特法
6	4	上野Ⅰ遺跡	横壁字上野787他12筆	町営横壁土地改良事業確認調査	350.6m ²	H29年7月24日～8月1日	平安住居発掘届（94-1）水特法
7	7	横壁字勝沼	横壁字勝沼645他29筆	町営横壁土地改良事業試掘調査	69.3m ²	H29年8月18日～8月24日	遺構・遺物なし水特法

8	—	居家以岩陰遺跡群 1号岩陰	長野原字居家 以875、丙 877	学術調査	25m ²	H29年8月24日～ 9月18日	縄文土器・石器・骨・獸骨等 出土 発掘届 (92)
9	12	応桑字古屋敷	応桑字古屋敷 228-1	個人専用住宅 試掘調査	28.6 m ²	H29年8月23日	遺構・遺物なし
10	5	横壁勝沼Ⅱ遺跡	横壁字勝沼 693他10筆	町営横壁土地改 良事業 試掘調査	117.7 m ²	H29年10月10日～ 10月12日	土坑 発掘届 (94-1) 発見届 (95) 水特法
11	6	横壁勝沼Ⅲ遺跡	横壁字勝沼 851他34筆	町営横壁土地改 良事業 試掘調査	311.9 m ²	H29年10月24日～ 11月8日	平安焼土遺構 発掘届 (94-1) 発見届 (95) 水特法
12	9	坪井遺跡XI	大津字松木 157-2	個人専用住宅 確認調査	73.51 m ²	H29年12月7日	遺構・遺物なし 発掘届 (93-1)
13	10	林中原Ⅱ遺跡XI	林字中原968- 1	携帯電話無線基 地局設置 確認調査	4m ²	H29年12月21日	土坑 発掘届 (93-1)
14	11	小林家屋敷跡Ⅲ	大津字坪井4	駐車場整備 確認調査	33.25 m ²	H30年3月29日	遺構・遺物なし 発掘届 (93-1)

第2章 試掘確認調査

A. 町営横壁土地改良事業に伴う試掘確認調査

町営横壁土地改良事業の概要

本事業は、横壁地区の農業基盤整備を目的とした事業である。事業地の総面積は77,471m²で、その範囲内には周知の包蔵地（山根Ⅲ遺跡・山根Ⅳ遺跡・上野Ⅱ遺跡・上野Ⅰ遺跡・横壁勝沼Ⅱ遺跡・横壁勝沼Ⅲ遺跡）が含まれていることから事業主と協議を行い、工事に先立ち各地点で試掘確認調査を行うこととなった。

事業地内に69本のトレンチ（試掘坑）を設定し、トレンチ番号は事業地内で通し番号とした。この中で調査を実施したトレンチは60本である。欠番トレンチは16・20・22・25・27・30・31・39・43・44・46である。37トレ、57トレは調査の都合上枝番号（例：37-1トレ、37-2トレ）を付した。

なお、1～8トレは西久保Ⅱ遺跡（No.32）にあたり、平成28年度に調査を実施済みである。概要は平成29年度に刊行された『町内遺跡XVI』を参照されたい。

1. 山根Ⅲ遺跡Ⅲ



所在地	長野原町大字横壁字山根395番地 他 30筆
開発事業名	町営横壁土地改良事業
調査期間	平成29年4月12日～19日
開発総面積	12,500m ²
調査面積	307.5m ²

第2図 調査地点位置図 (1/5,000)

立地と経過

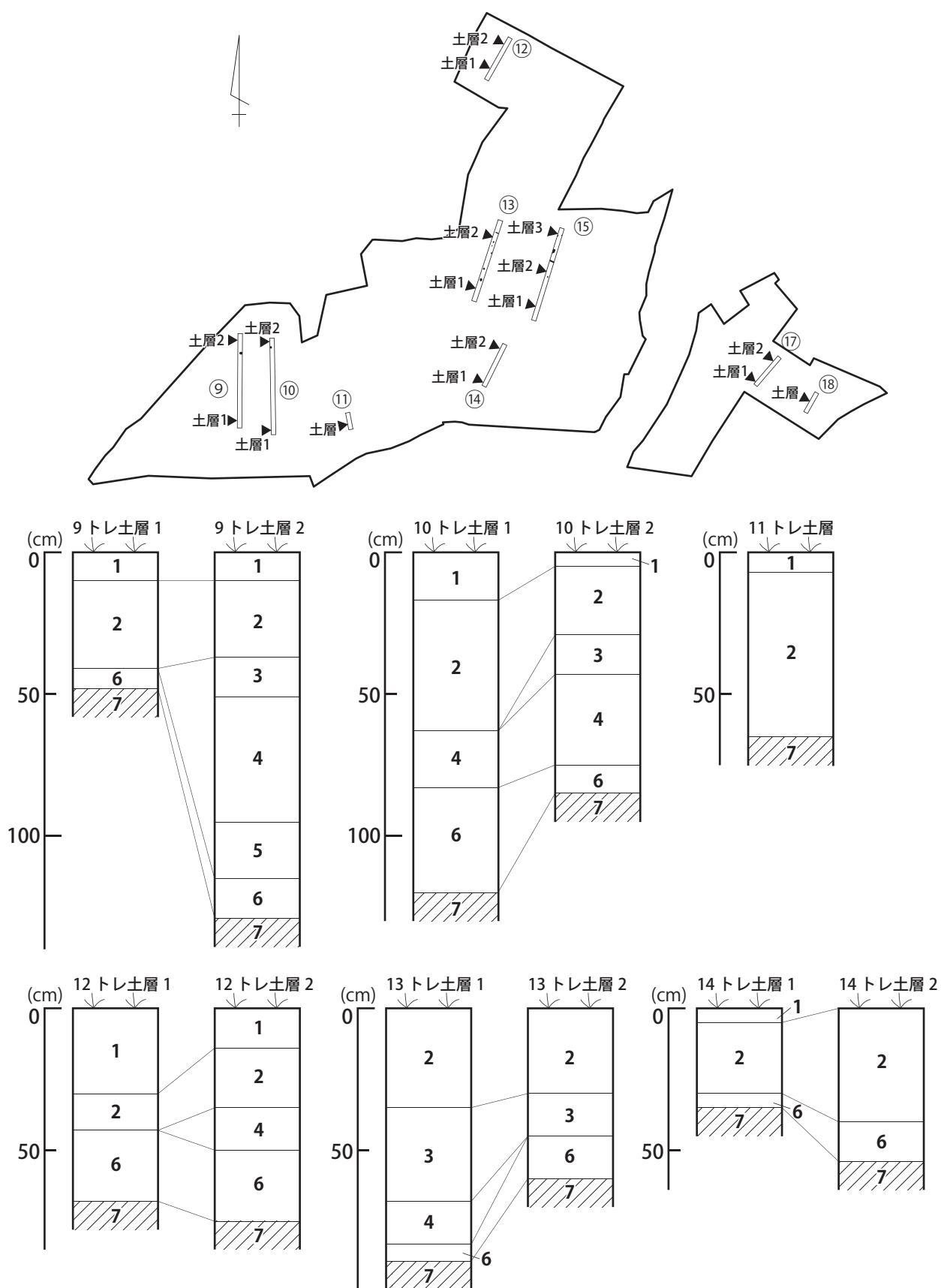
対象地は長野原町の北部、吾妻川流域地帯に属し、吾妻川の右岸段丘上に位置する。標高は598～626m位である。対象地は町営土地改良事業地の一部であり、周知の包蔵地「山根Ⅲ遺跡（No.29）」の範囲を含んでいることから開発事業主と協議し、確認調査を行うこととなった。

調査結果

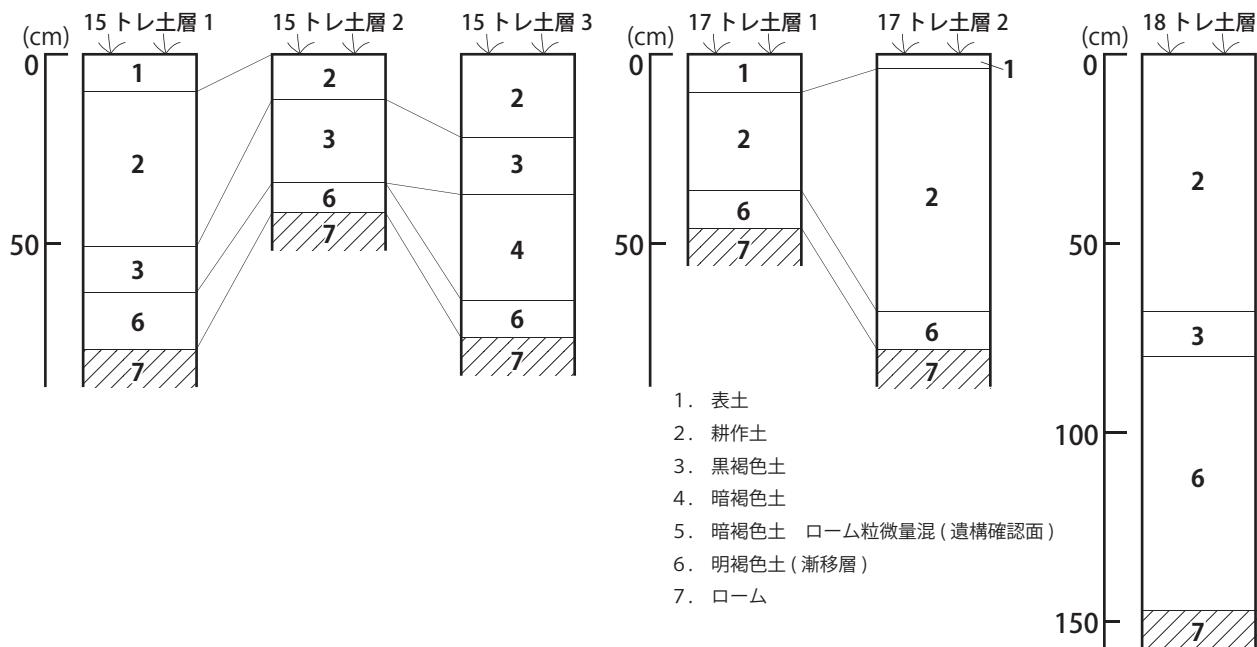
土地改良事業予定箇所にトレンチを9本設定し、土層の堆積状況と遺構の有無を確認した。その結果、9・10・13・15トレの比較的平坦な畑地から掘り込みが数基検出された。9トレでは平安時代の特徴を有する陥し穴が検出され、付近からは縄文土器が数点出土した。このことから、本地点は縄文～平安時代の集落跡である可能性高く、土地の開発に先立ち記録保存調査を行うことが妥

当と判断された。

また、従前の遺跡範囲は西側へ延びることから、包蔵地範囲を拡張する措置を取った。



第3図 トレンチ配置図 (1/2,000)・土層図① (1/20)



第4図 土層図② (1/20)

2. 山根IV遺跡II



所在地	長野原町大字横壁字山根338番地 他 44筆
開発事業名	町営横壁土地改良事業
調査期間	平成29年4月20日～5月1日
開発総面積	18,000m ²
調査面積	435.3m ²

第5図 調査地点位置図 (1/5,000)

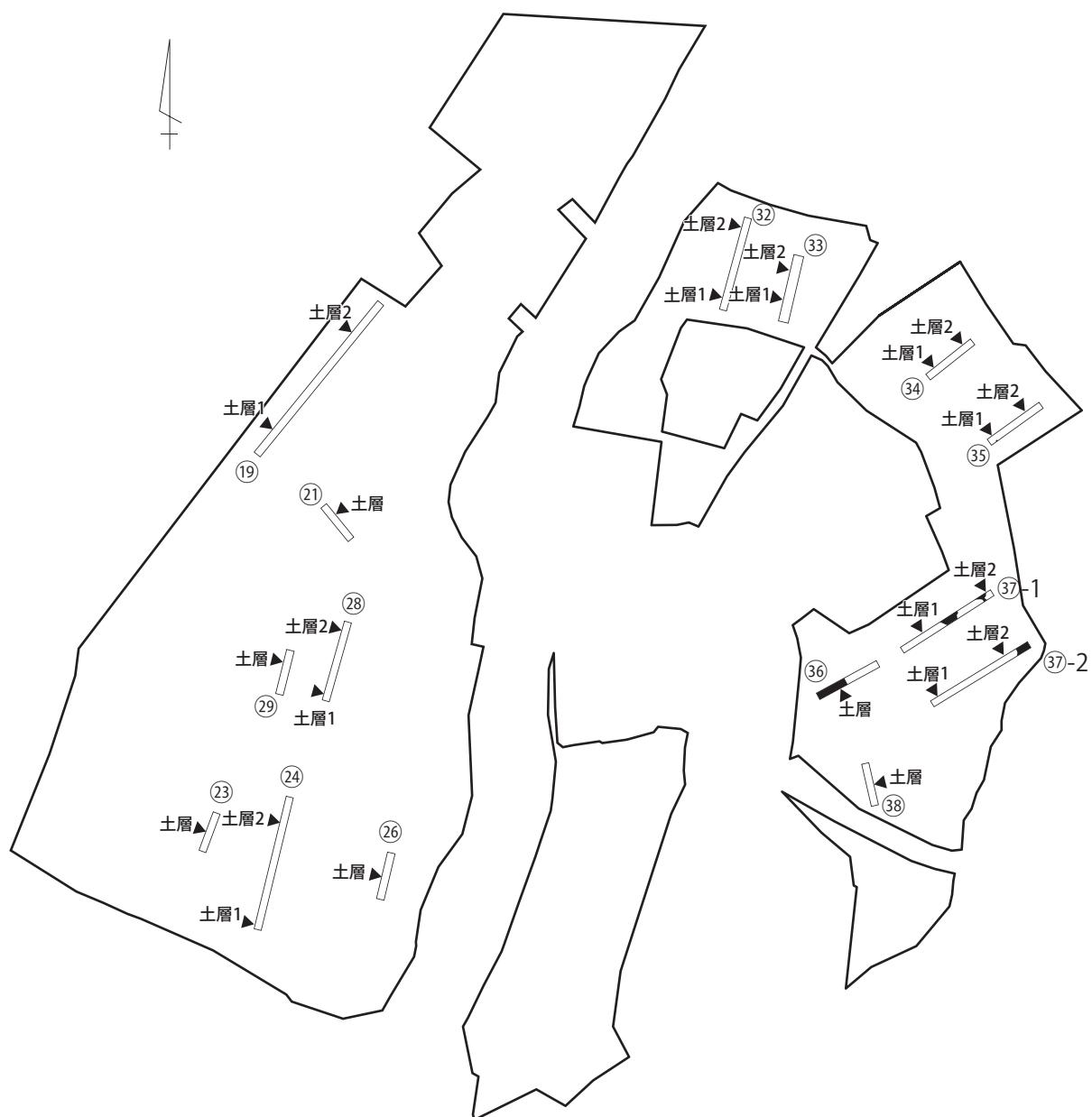
立地と経過

対象地は長野原町の北部、吾妻川流域地帯に属し、吾妻川の右岸段丘上に位置する。標高は622～660m位である。対象地は町営土地改良事業地の一部であり、周知の包蔵地「山根IV遺跡（No.30）」の範囲を含んでいることから開発事業主と協議し、確認調査を行うこととなった。

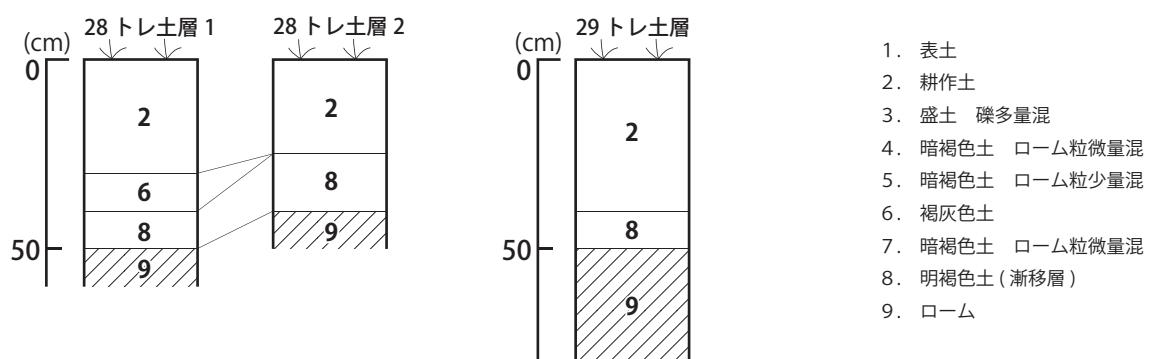
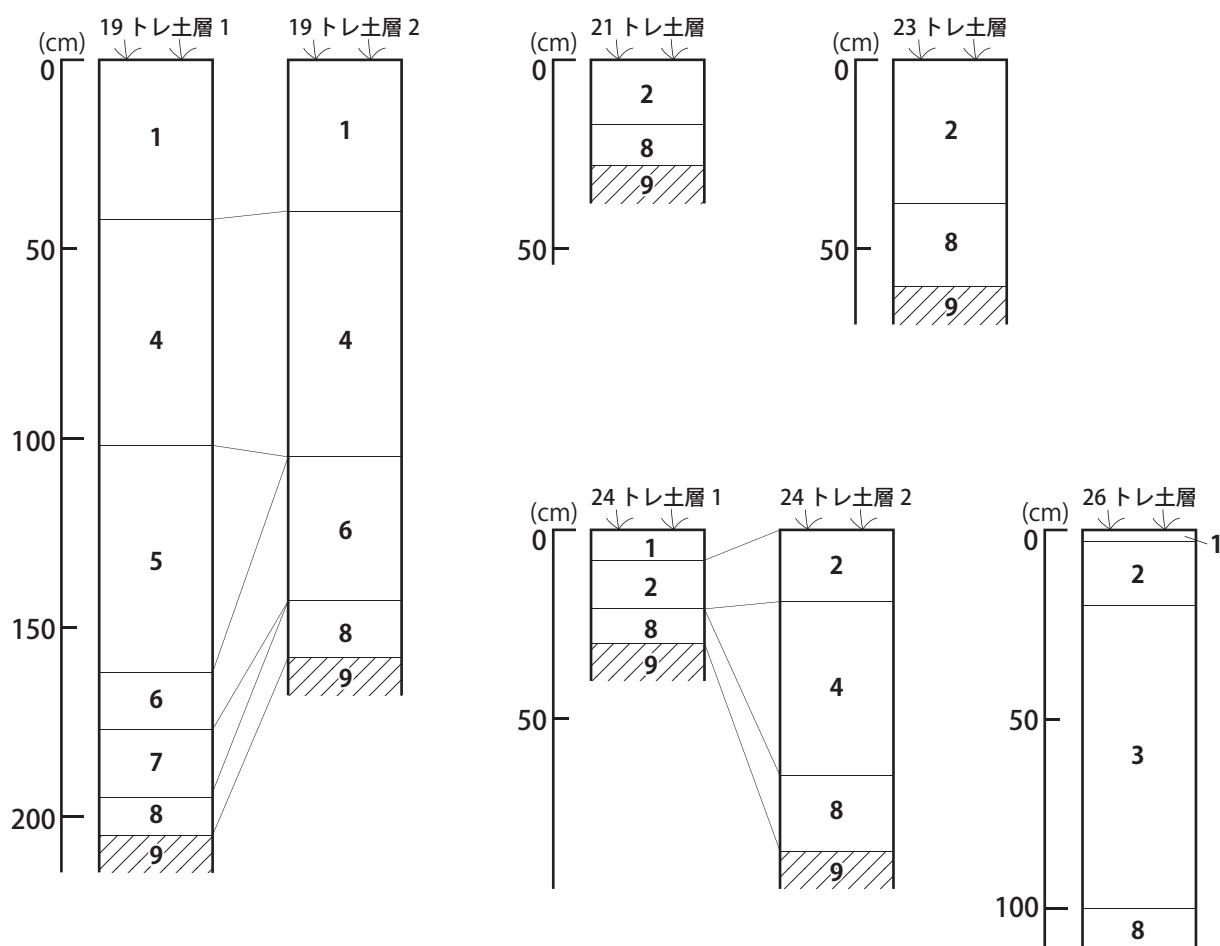
調査結果

土地改良事業予定箇所にトレーンチを15本設定し、土層の堆積状況と遺構の有無を確認した。その結果、本地点の西側にあたる19～29トレでは遺構は検出されなかったが、東側の35～38トレで遺構・遺物が検出され、37-1トレでは平安時代の遺物を伴う住居跡が確認された。また、従前の遺跡範囲外の南側（36トレ）まで鍛冶関連遺構や遺物が確認されていることから、遺跡範囲は南側へ延びることがわかった。32・33トレ全面と34・35トレの北側では、トレーンチ底面に大型の礫

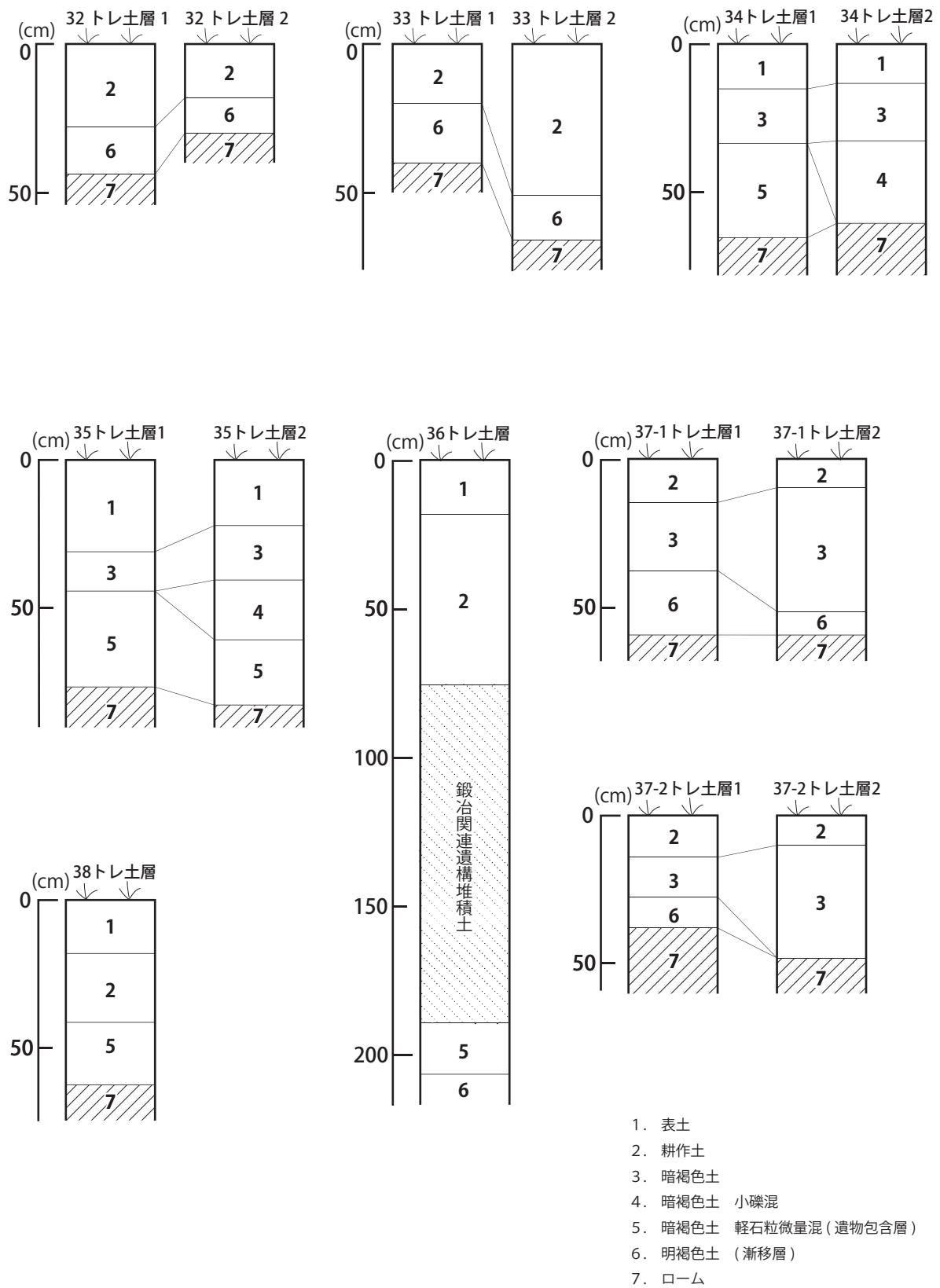
が多量に含まれているが、34・35トレの南西側より南では同様の礫は確認されていない。この礫の含まれる範囲は、現在調査区の西側を流れる小井戸沢の当時の流路であったと考えられる。



第6図 トレンチ配置図 (1/2,000)



第7図 土層図① (1/20)



第8図 土層図② (1/20)

3. 上野Ⅱ遺跡



所在地 長野原町大字横壁字上野728番地 他
23筆
開発事業名 町営横壁土地改良事業
調査期間 平成29年6月27日～7月13日
開発総面積 16,000m²
調査面積 455.2m²

第9図 調査地点位置図 (1/5,000)

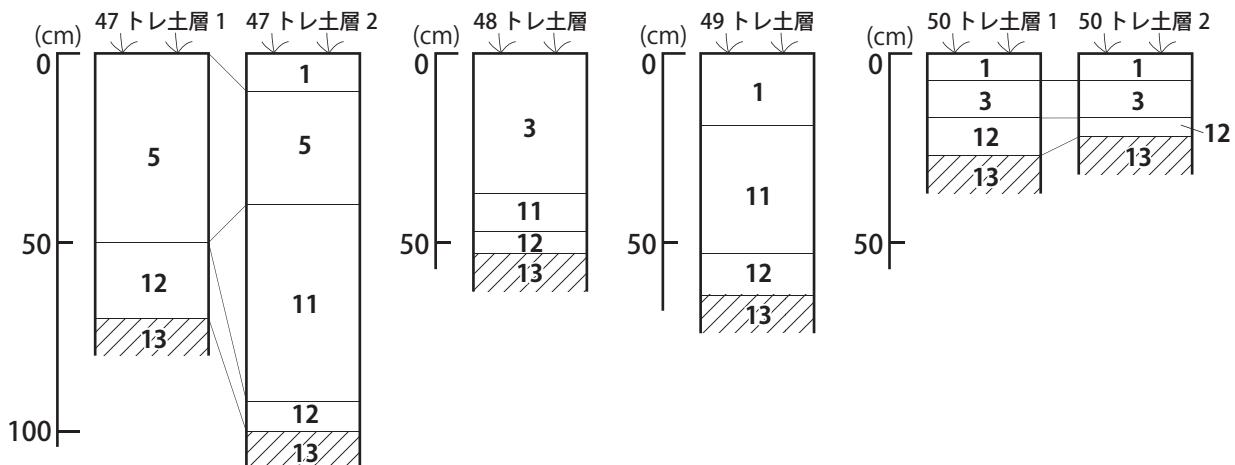
立地と経過

対象地は長野原町の北部、吾妻川流域地帯に属し、吾妻川の右岸段丘上に位置する。標高は646～670m位である。対象地は町営土地改良事業地の一部であり、周知の包蔵地「上野Ⅱ遺跡 (No. 22)」の範囲を含んでいることから開発事業主と協議し、確認調査を行うこととなった。

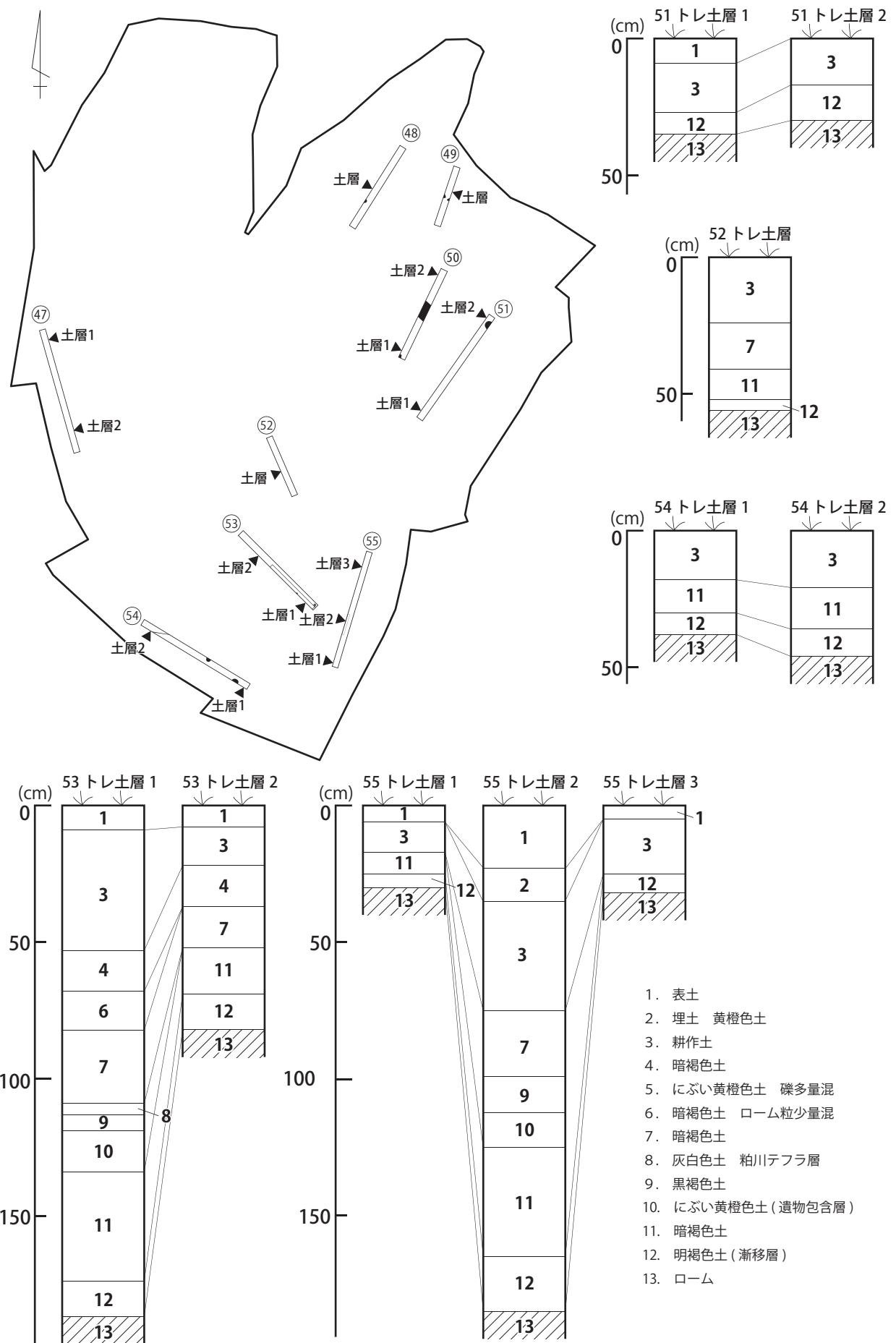
調査結果

土地改良事業予定箇所にトレーンチを9本設定し、土層の堆積状況と遺構の有無を確認した。その結果、49トレで陥し穴、50トレで焼土を伴う住居跡が検出された。また、遺跡範囲外である53～55トレでも焼土遺構や陥し穴が確認されたため、遺跡範囲を南側へ拡張する措置を取った。53・55トレでは自然流路と思われるローム面の落ち込みが確認された。55トレの中央部から53トレに向かい東西方向に延びる流路は現地表から最大で約2mの深さがあり、埋没してゆく途中の堆積層で平安時代の遺物を伴う包含層と焼土を確認した。

また、55トレでは平安時代の鉄鏃が出土しており、町内でも貴重な出土例となった。本地点では縄文・平安時代の遺物が数多く出土しており、少なくとも2時期に渡って利用されていた土地であったことが判明した。



第10図 土層図① (1/20)



第11図 トレンチ配置図 (1/2,000)・土層図② (1/20)

4. 上野 I 遺跡



所在地	長野原町大字横壁字上野787番地 他 12筆
開発事業名	町営横壁土地改良事業
調査期間	平成29年7月24日～8月1日
開発総面積	7,500m ²
調査面積	350.6m ²

第12図 調査地点位置図 (1/5,000)

立地と経過

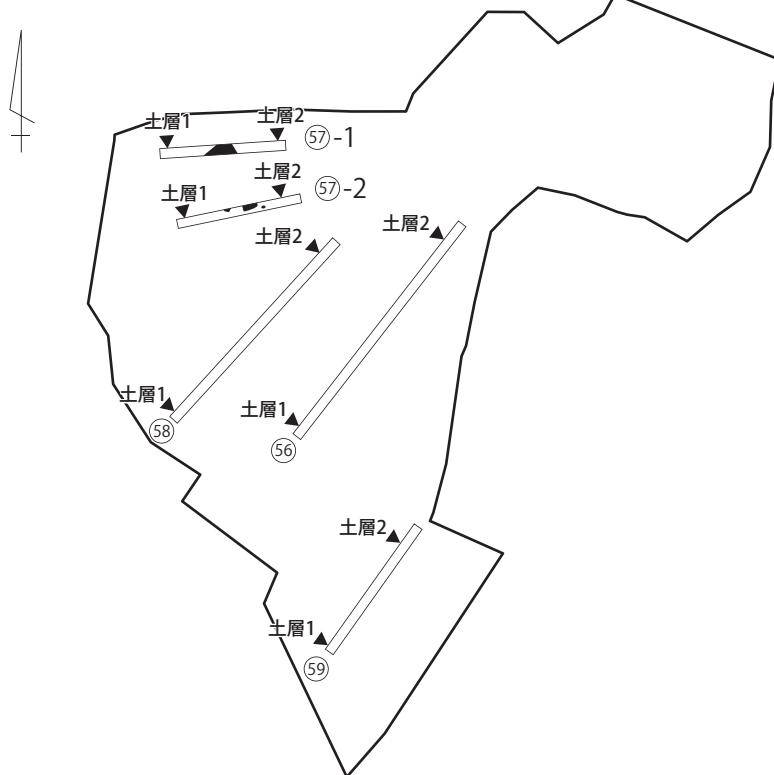
対象地は長野原町の北部、吾妻川流域地帯に属し、吾妻川の右岸段丘上に位置する。標高は692～700m位である。対象地は町営土地改良事業地の一部であり、周知の包蔵地「上野 I 遺跡 (No. 21)」の範囲を含んでいることから開発事業主と協議し、確認調査を行うこととなった。

調査結果

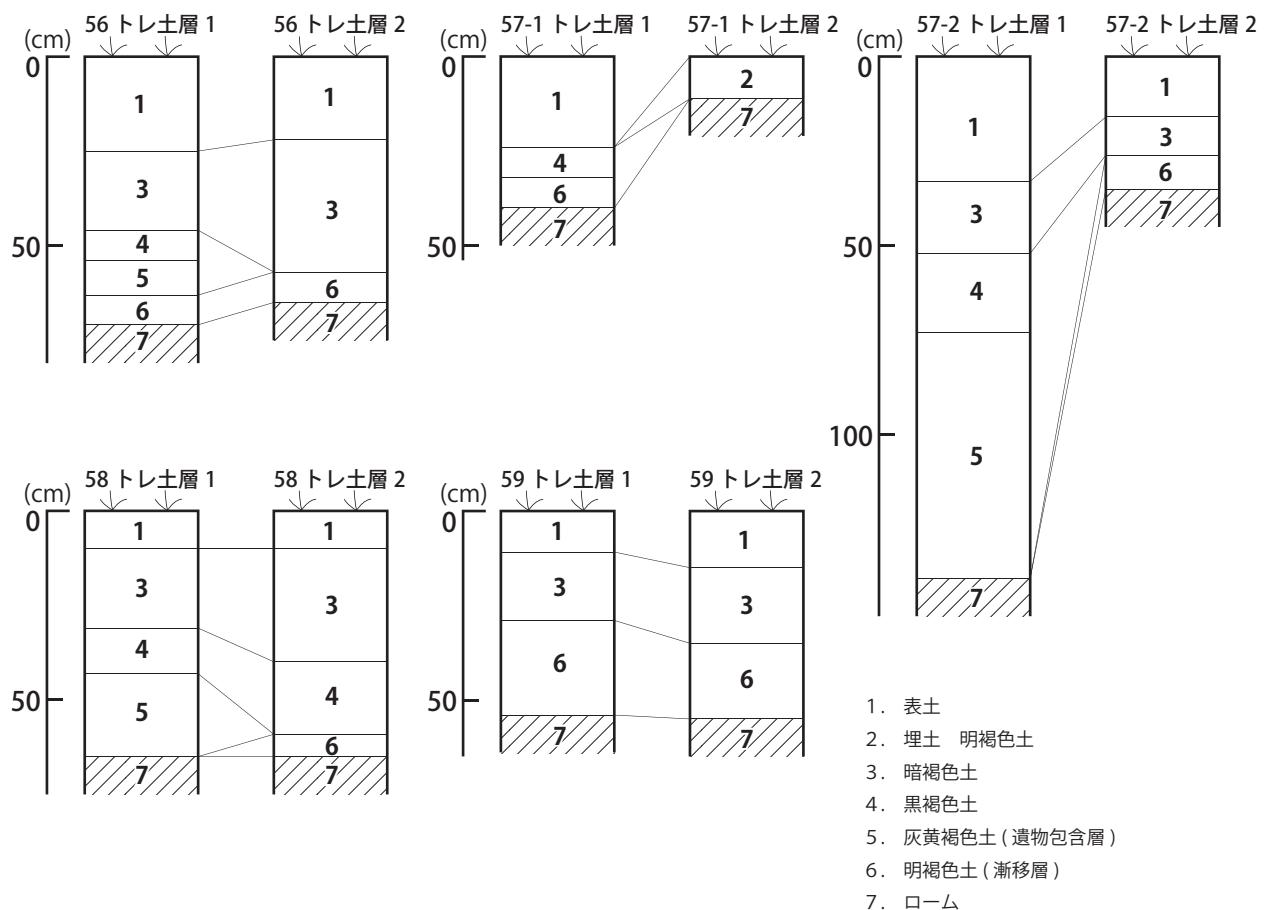
土地改良事業予定箇所にトレンチを5本設定し、土層の堆積状況と遺構の有無を確認した。その結果、57-1トレで住居跡、57-2トレで土坑を確認した。57-1トレの住居跡では焼土が確認されており、遺構範囲確認のために掘ったサブトレンチからは縄文土器・弥生土器・土師器・須恵器・羽

口等が出土し、複数時期の遺構が重複している可能性が考えられる。57-2トレでは、西側で地表から約70cmの深さで平安時代の遺物包含層を確認し、土坑からは弥生土器が出土した。

今回の調査で、本地点の南側では遺構は確認されなかったが、北側で住居跡等を検出した。これは、南側に比べ、北側の勾配がやや緩やかであったためと考えられる。当時は北側が主な活動範囲であった可能性が高いといえるだろう。

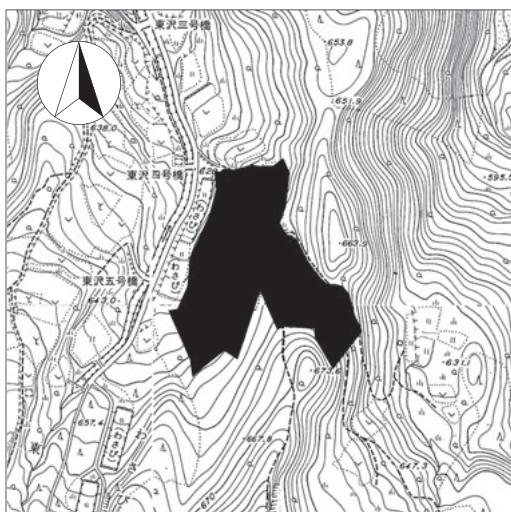


第13図 トレンチ配置図 (1/2,000)



第14図 土層図 (1/20)

5. 横壁勝沼II遺跡



所在地	長野原町大字横壁字勝沼693番地 他 10筆
開発事業名	町営横壁土地改良事業
調査期間	平成29年10月10日～12日
開発総面積	6,000m ²
調査面積	117.7m ²

第15図 調査地点位置図 (1/5,000)

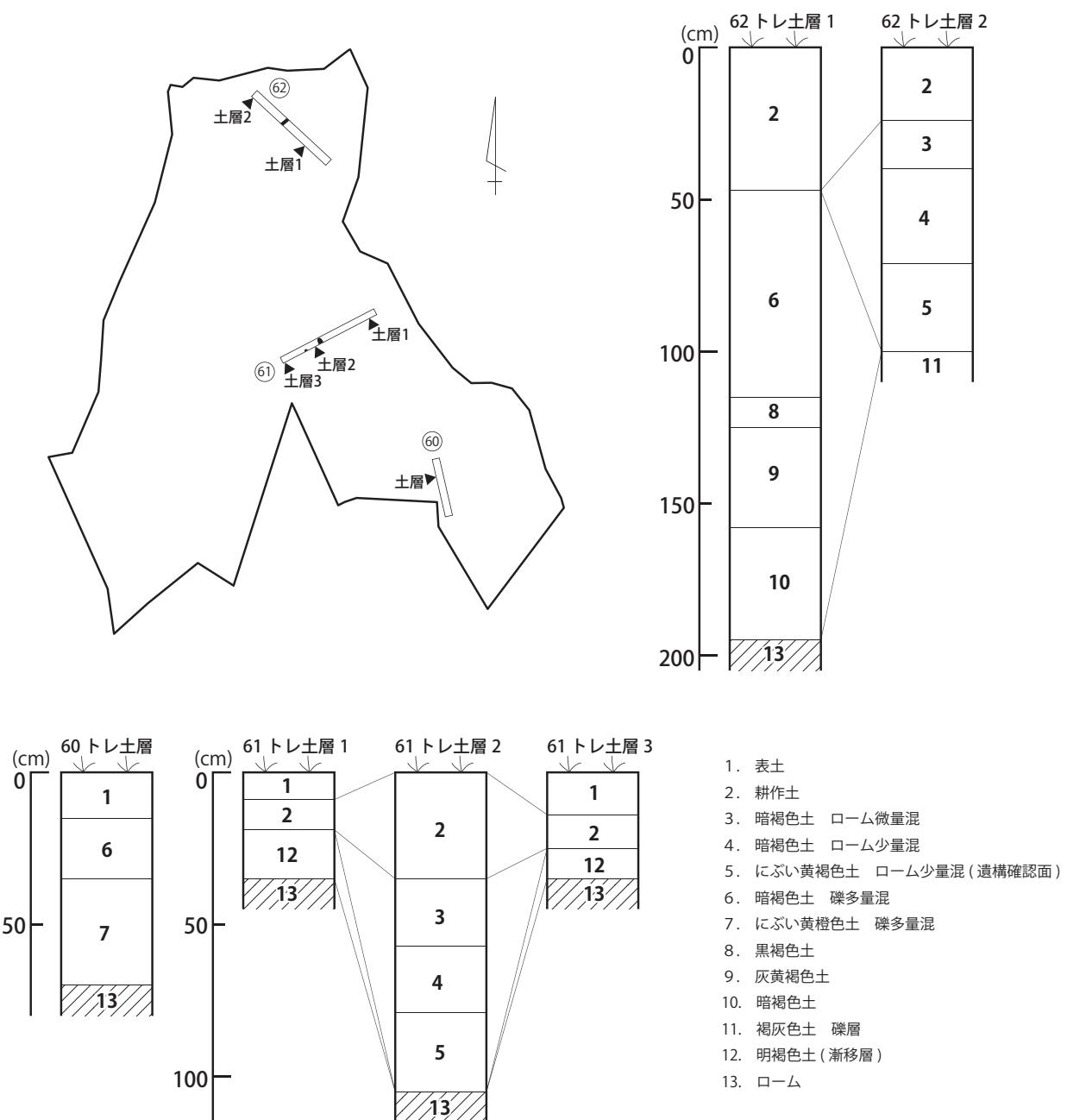
立地と経過

対象地は長野原町の北部、吾妻川流域地帯に属し、吾妻川の右岸段丘上に位置する。標高は629～658m位である。対象地は町営土地改良事業地の一部であり、周囲に周知の包蔵地が点在していたことから開発事業主と協議し、確認調査を行うこととなった。

調査結果

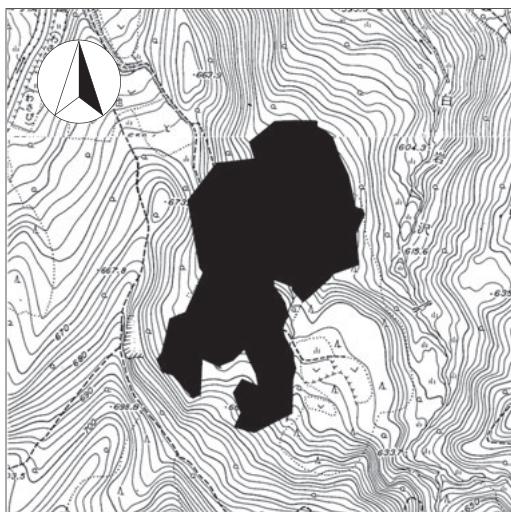
土地改良事業予定箇所にトレーンチを3本設定し、土層の堆積状況と遺構の有無を確認した。その結果、61・62トレで時期不明の陥し穴を検出した。60トレでは他のトレーンチと異なり礫を多量に含む層を確認しており、これは土砂崩れによる山の土の流入と考えられる。61トレでは南北に走る流路を確認しており、土層1と土層3では地表からロームまで30cmほどの深さであるが、流路の中央となる土層2では深さ1mを超えており。遺物の出土はないが、陥し穴と思われる土坑が2基検出されている。また、62トレではトレーンチ中央付近で土坑を1基検出し、トレーンチ内北西部の第3層から縄文土器が出土している。

今回の調査で遺構・遺物が検出されたことから、本地点を遺跡包蔵地「横壁勝沼II遺跡（No.223）」として新規に登録を行い、土地改良に際し記録保存調査を行うこととした。



第16図 トレーンチ配置図（1/2,000）・土層図（1/20）

6. 横壁勝沼Ⅲ遺跡



所在地	長野原町大字横壁字勝沼851番地 他
	34筆
開発事業名	町営横壁土地改良事業
調査期間	平成29年10月24日～11月8日
開発総面積	12,000m ²
調査面積	311.9m ²

第17図 調査地点位置図 (1/5,000)

立地と経過

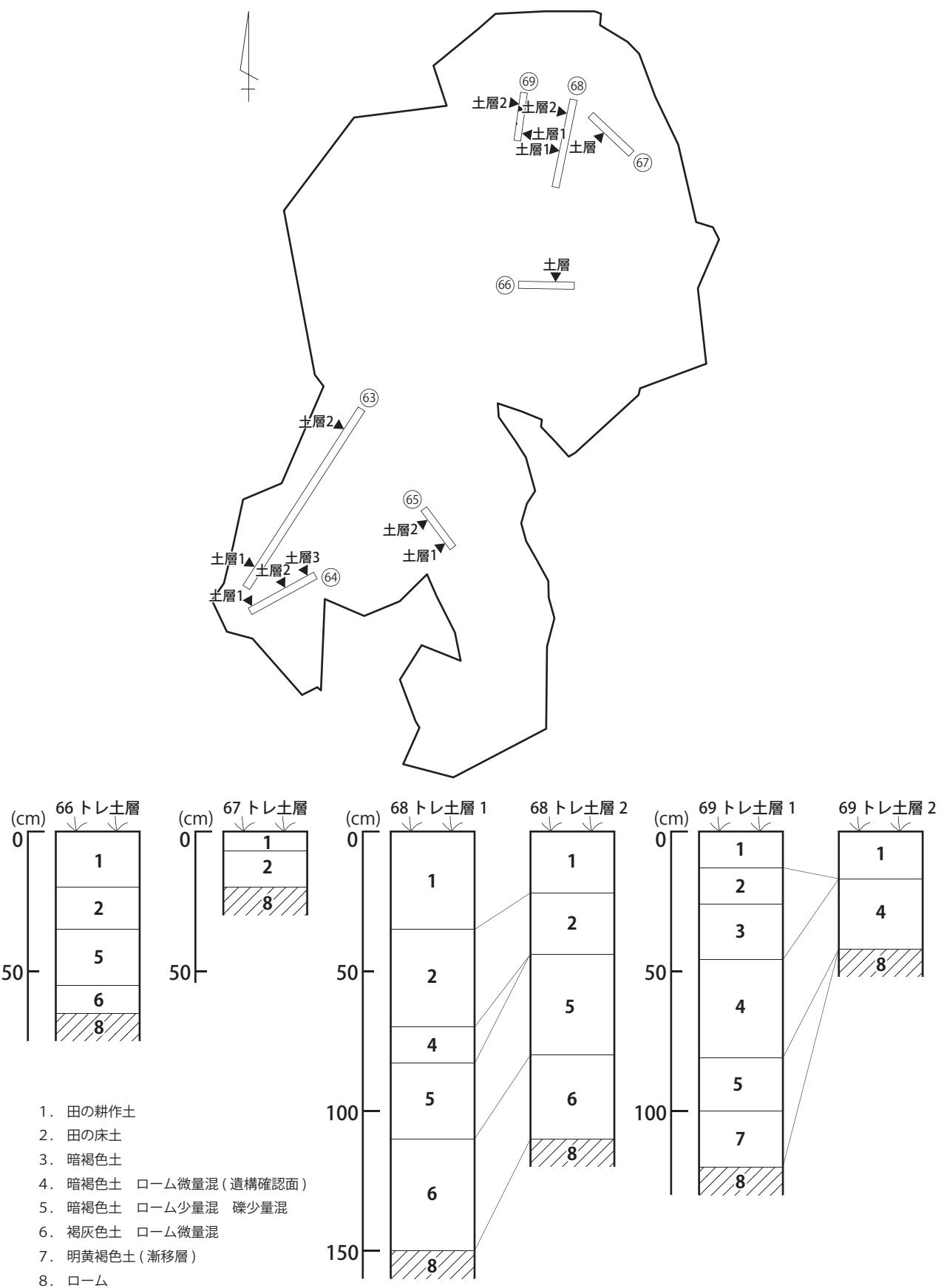
対象地は長野原町の北部、吾妻川流域地帯に属し、吾妻川の右岸段丘上に位置する。標高は631～666m位である。対象地は町営土地改良事業地の一部であり、周囲に周知の包蔵地が点在していたことから開発事業主と協議し、確認調査を行うことになった。

調査結果

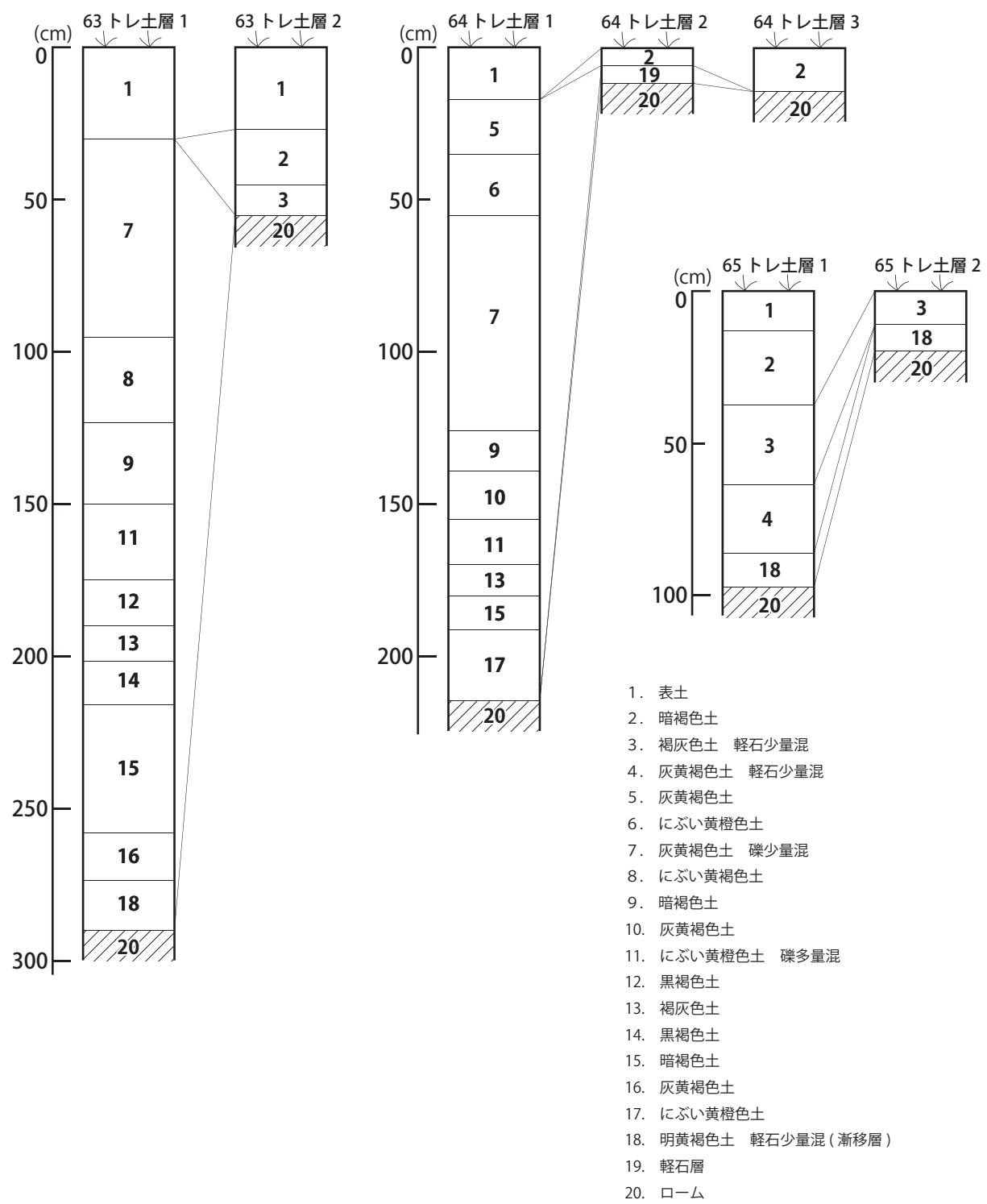
土地改良事業予定箇所にトレンチを7本設定し、土層の堆積状況と遺構の有無を確認した。本地点では調査範囲の中央付近に急峻な斜面があり、調査は上段の緩やかな斜面の平場となる63～65トレと、下段の平場となる66～69トレに分けて行った。63・64トレの南西側では断層と思われる土層断面が確認されている。63トレの底面付近からは弥生土器が2点確認された。下段の平場となる69トレでは土師器を伴う焼土遺構1基と土坑1基を検出した。本地点で検出できた遺構は69トレからのみとなる。

また68・69トレではトレンチ内でローム面の標高差を確認しており、南側が低く、北側が高くなっていることから、当時68・69トレの北側は窪地となっていた可能性が高い。現在でもこの地点は水気を帯びぬかるんでおり、当時からの地形を活かし最近まで田んぼとして利用していたのであろう。

また、69トレの標高の高い北側部分で焼土遺構が検出されたことから、水辺で火を扱う作業を行っていた可能性も考えられる。68・69トレの南側は水が溜まっているため重機の進入ができず調査を行っていないが、69トレと同様に遺構が存在する可能性がある。そのため、68・69トレ付近の平場を遺跡包蔵地「横壁勝沼Ⅲ遺跡（No.224）」として新規に登録を行い、土地改良に際し記録保存調査を行うこととした。



第18図 トレンチ配置図 (1/2,000)・土層図① (1/20)



第19図 土層図② (1/20)

7. 横壁字勝沼



所在地 長野原町大字横壁字勝沼645番地 他
29筆
開発事業名 町営横壁土地改良事業
調査期間 平成29年8月18日～24日
開発総面積 5,500m²
調査面積 69.3m²

第20図 調査地点位置図 (1/5,000)

立地と経過

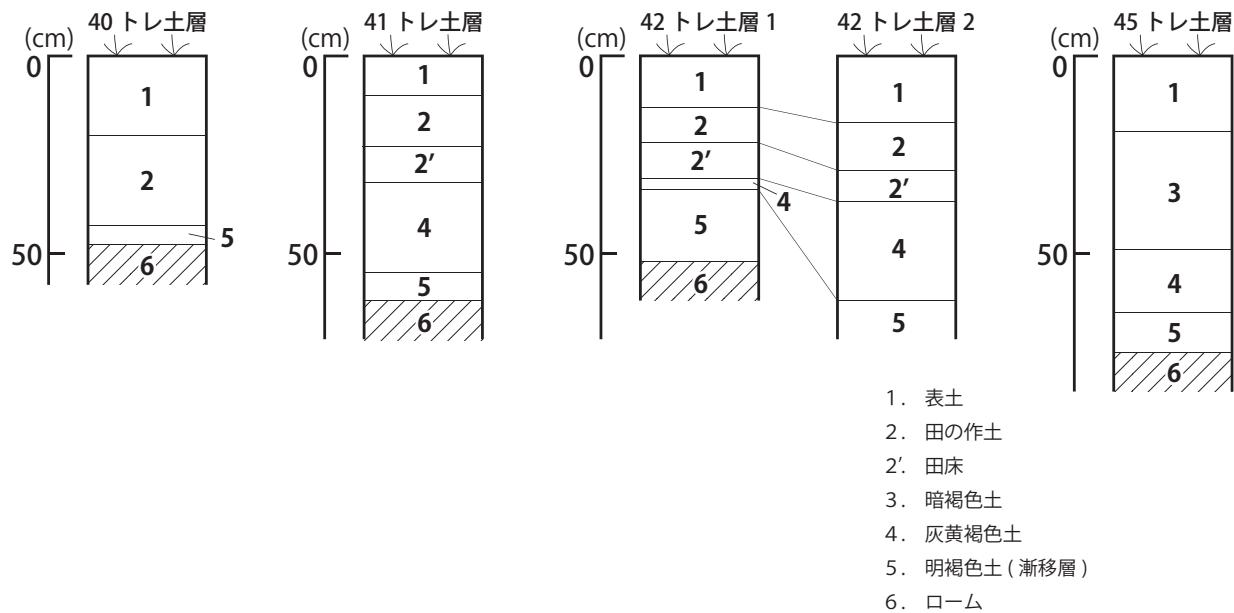
対象地は長野原町の北部、吾妻川流域地帯に属し、吾妻川の右岸段丘上に位置する。標高は601～636m位である。対象地は町営土地改良事業地の一部であり、周囲に周知の包蔵地が点在していたことから開発事業主と協議し、試掘調査を行うことになった。

調査結果

土地改良事業予定箇所にトレンチを4本設定し、土層の堆積状況と遺構の有無を確認した。その結果、今回の調査範囲に遺構は確認されなかった。45トレから縄文土器が1点出土したが、遺構の検出がないことから、開発に際し文化財保護的に支障はない判断した。



第21図 トレンチ配置図 (1/2,000)



第22図 土層図 (1/20)

B. 包蔵地内

8. 山根Ⅰ遺跡Ⅱ



所在地	長野原町大字横壁字山根374番地1 他4筆
開発事業名	駐車場
調査期間	平成29年5月25日・26日
開発総面積	1,703.7m ²
調査面積	147.6m ²

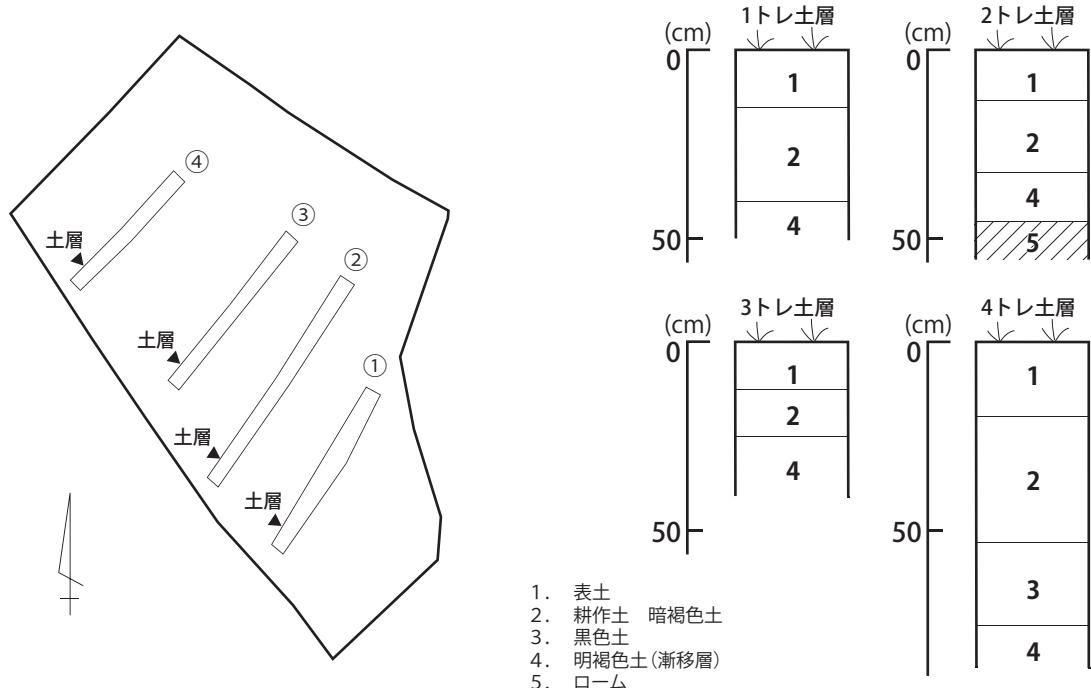
第23図 調査地点位置図 (1/5,000)

立地と経過

対象地は長野原町の北部、吾妻川流域帯に属し、吾妻川の右岸段丘上に位置する。標高は600m位である。対象地は周知の包蔵地「山根Ⅰ遺跡 (No.26)」の範囲内であることから開発事業主と協議し、確認調査を行うことになった。

調査結果

駐車場造成予定地にトレンチを4本設定し、土層の堆積状況と遺構の有無を確認した。その結果、1トレではいくつかの掘り込みを確認したがいずれも植栽痕と判断され、他のトレンチでも遺構・遺物は検出されなかった。この結果から、文化財保護的に駐車場造成工事に支障がないと判断した。1～3トレはアララギが植えられていた箇所であり地山が浅いのに対して、4トレでは現表土から80cmと深さがあり、沢が南北に走っていることが確認された。



第24図 トレンチ配置図 (1/800)・土層図 (1/20)

9. 坪井遺跡 XI



所在地 長野原町大字大津字松木157番地2
開発事業名 個人専用住宅
調査期間 平成29年12月7日
開発総面積 1,483.56m²
調査面積 73.51m²

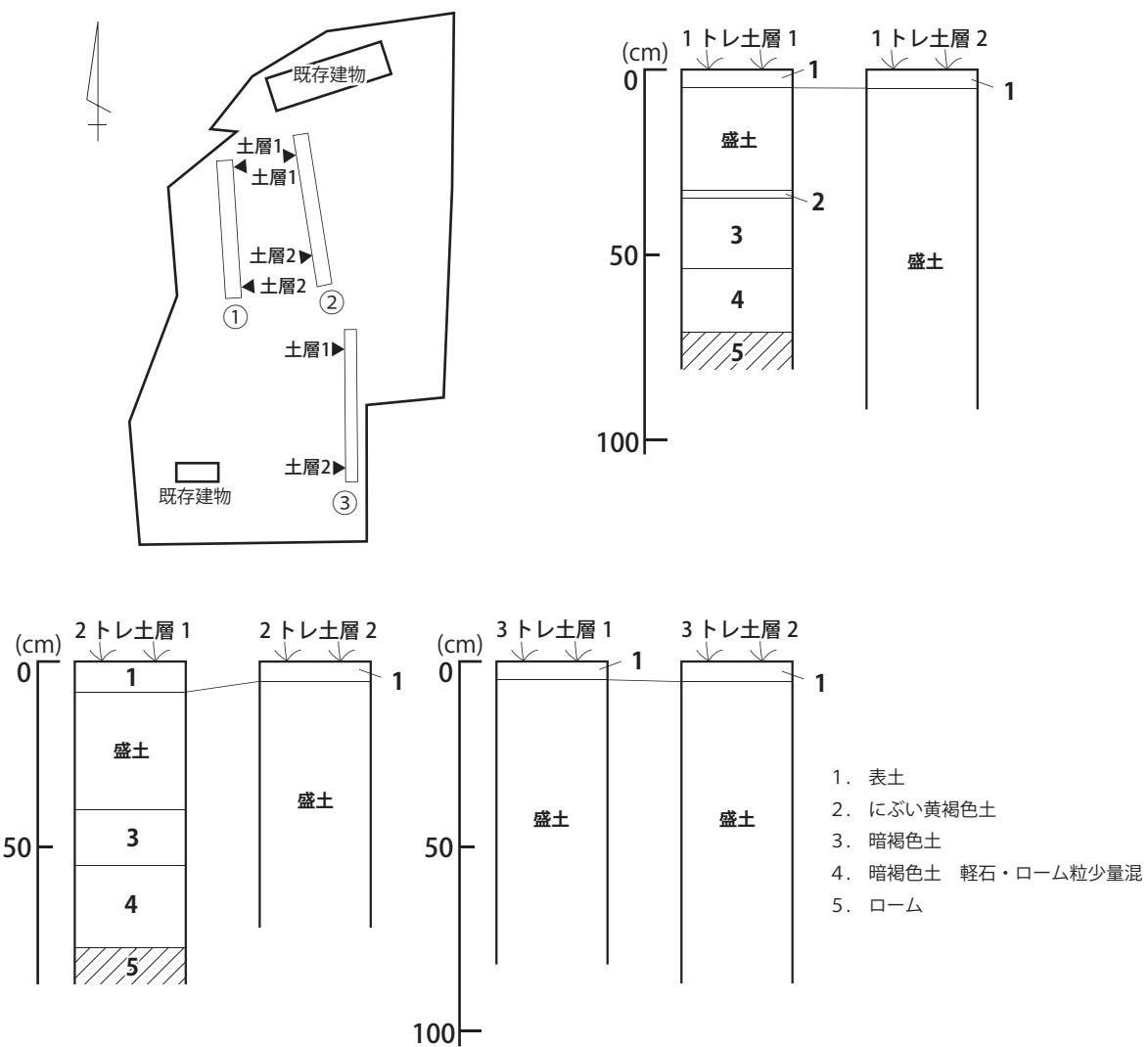
第25図 調査地点位置図 (1/5,000)

立地と経過

対象地は長野原町の北部、吾妻川流域地帯に属し、吾妻川左岸段丘上に位置する。標高は690m位である。対象地は周知の包蔵地「坪井遺跡 (No.86)」の範囲内であることから、開発事業主と協議し、確認調査を実施した。

調査結果

個人住宅建設予定地内に3本のトレンチを設定し、土層の堆積状況と遺構の有無を確認した。その結果、全てのトレンチで現表土の下に人為的な盛土が確認された。1・2トレの北端の一部を除き、ほぼ全面が盛土となっており、工事による掘削計画より深くまで盛土層が広がっていたため、開発にあたり文化財保護的に支障ないと判断した。



第26図 トレンチ配置図 (1/800)・土層図 (1/20)

10. 林中原II遺跡XI



所在地	長野原町大字林字中原968番地1
開発事業名	携帯電話無線基地局
調査期間	平成29年12月21日
開発総面積	4m ²
調査面積	4m ²

第27図 調査地点位置図 (1/5,000)

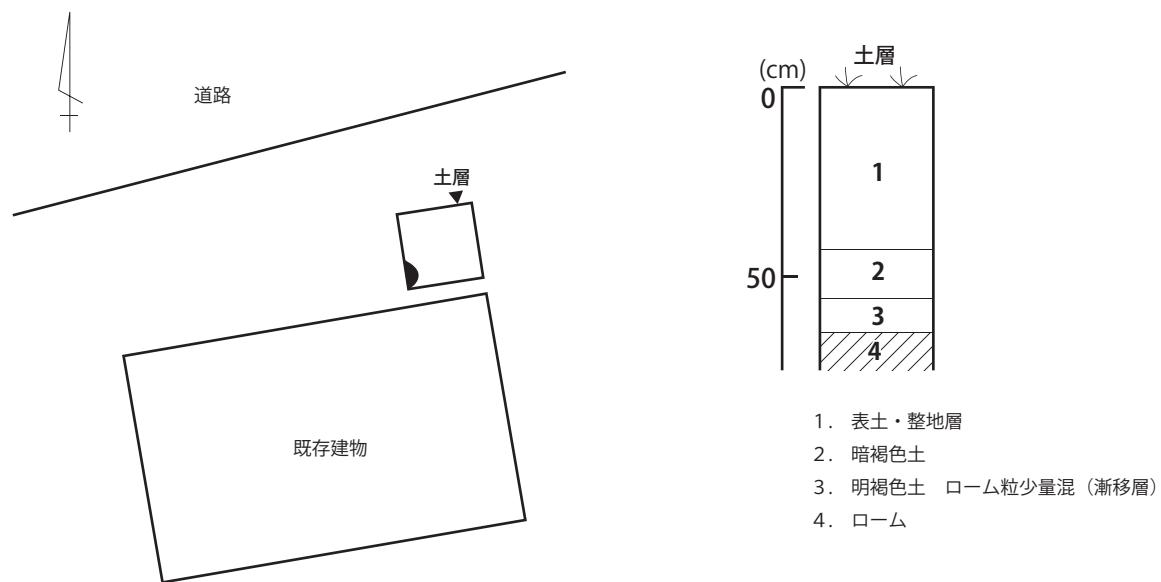
立地と経過

対象地は長野原町の北部、吾妻川流域地帯に属し、吾妻川左岸段丘上に位置する。標高は631m位である。対象地は周知の包蔵地「林中原II遺跡 (No.46)」の範囲内であることから、開発事業主と協議し、確認調査を実施した。

調査結果

携帯電話基地局建設予定地内の土層の堆積状況と遺構の有無を確認した。その結果、地表から65cmの深さで陥し穴と考えられる土坑を1基検出した。土坑は調査区の南西隅に調査区外へ延びる形で検出された。調査区内で確認できた限りで長径80cm、深さ65cmであった。また、調査区内の一部では近隣の住宅から延びる配水管が地表から50cm程の深さで発見され、その配水管を埋設するための埋土が地表から70cm程まで堆積していた。

上記のように土坑と思われる掘り込みを検出したが、今回の工事で予定されている柱を埋め込む箇所及び根かせ基礎からは外れていたため、施工するにあたり問題はなく本調査は不要と判断した。ただし、遺構を現状保存する上で工事変更等にも対応できるよう、施工責任者と保存に関する協定を取り交わした。



第28図 トレンチ配置図 (1/200)・土層図 (1/20)

11. 小林家屋敷跡III



所在地 長野原町大字大津字坪井4番地
開発事業名 駐車場
調査期間 平成30年3月29日
開発総面積 112m²
調査面積 33.25m²

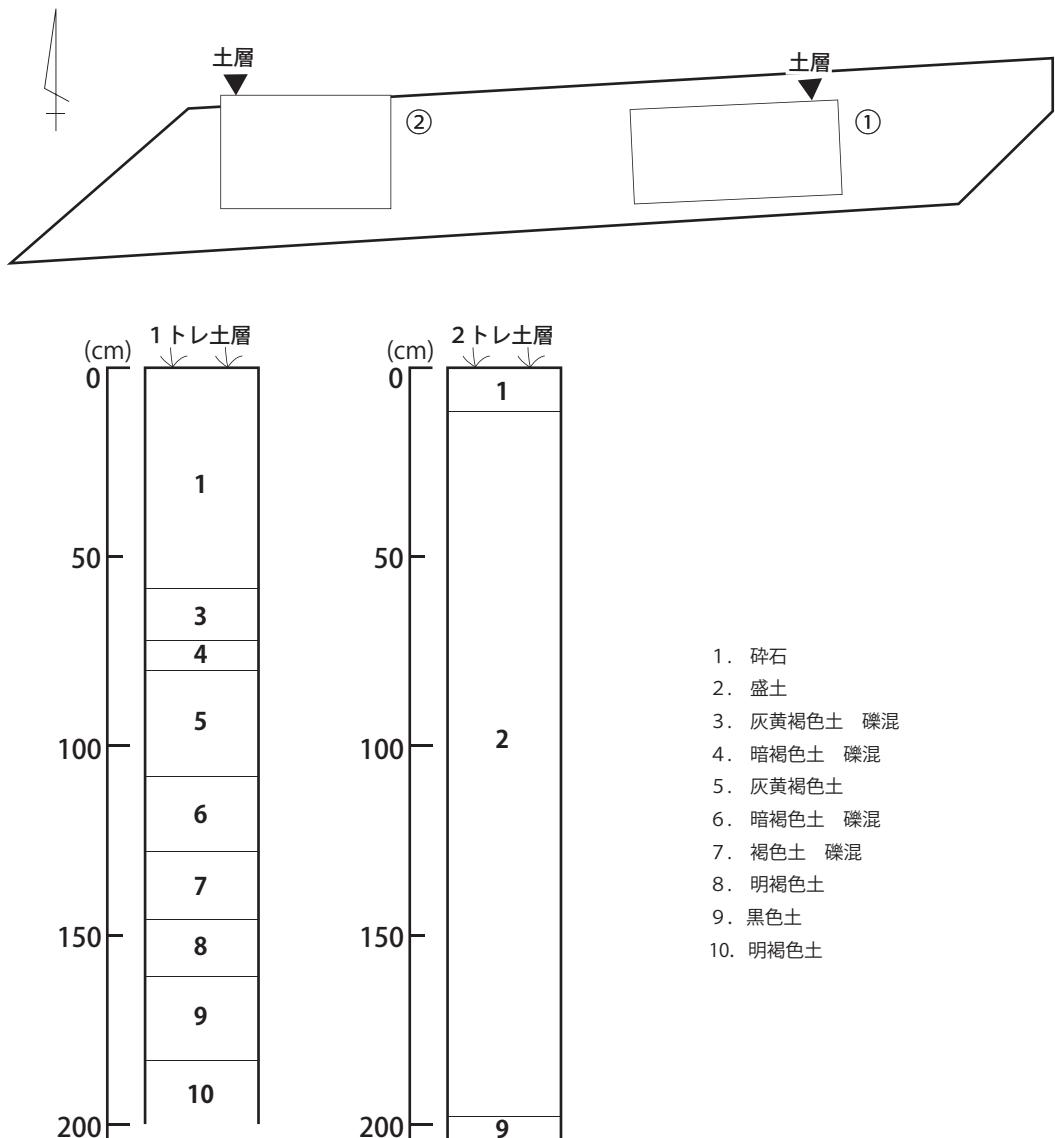
第29図 調査地点位置図 (1/5,000)

立地と経過

対象地は長野原町の北部、吾妻川流域地帯に属し、吾妻川左岸段丘上に位置する。標高は631m位である。対象地は周知の包蔵地「小林家屋敷跡（No.211）」の範囲内であることから、開発事業主と協議し、確認調査を実施した。

調査結果

駐車場整備予定地内に2本のトレンチを設定し、土層の堆積状況と遺構の有無を確認した。1・2トレともに北から南へ地層が傾斜しており、当時の地形を示しているものと思われる。また、2トレで確認した土層では東から西への傾斜が確認され、水も湧き出していたことから2トレの西側は流路であったと考えられる。2トレの第2層は、堆積状況から人為堆積と判断され、流路として標高が低くなっていた部分に整地を目的として人為的に盛られた土であると推察できる。安全面を考慮しつつ深度約2mまで掘り下げを行ったが、対象地内はほぼ盛土と泥流層となっており遺構は検出されなかったため、駐車場整備工事を行うにあたり文化財保護的に支障はない判断した。



第30図 トレンチ配置図（1/200）・土層図（1/20）

C. 包蔵地外

12. 応桑字古屋敷



所在地 長野原町大字応桑字古屋敷228番地1
 開発事業名 個人専用住宅
 調査期間 平成29年8月23日
 開発総面積 876.89m²
 調査面積 28.6m²

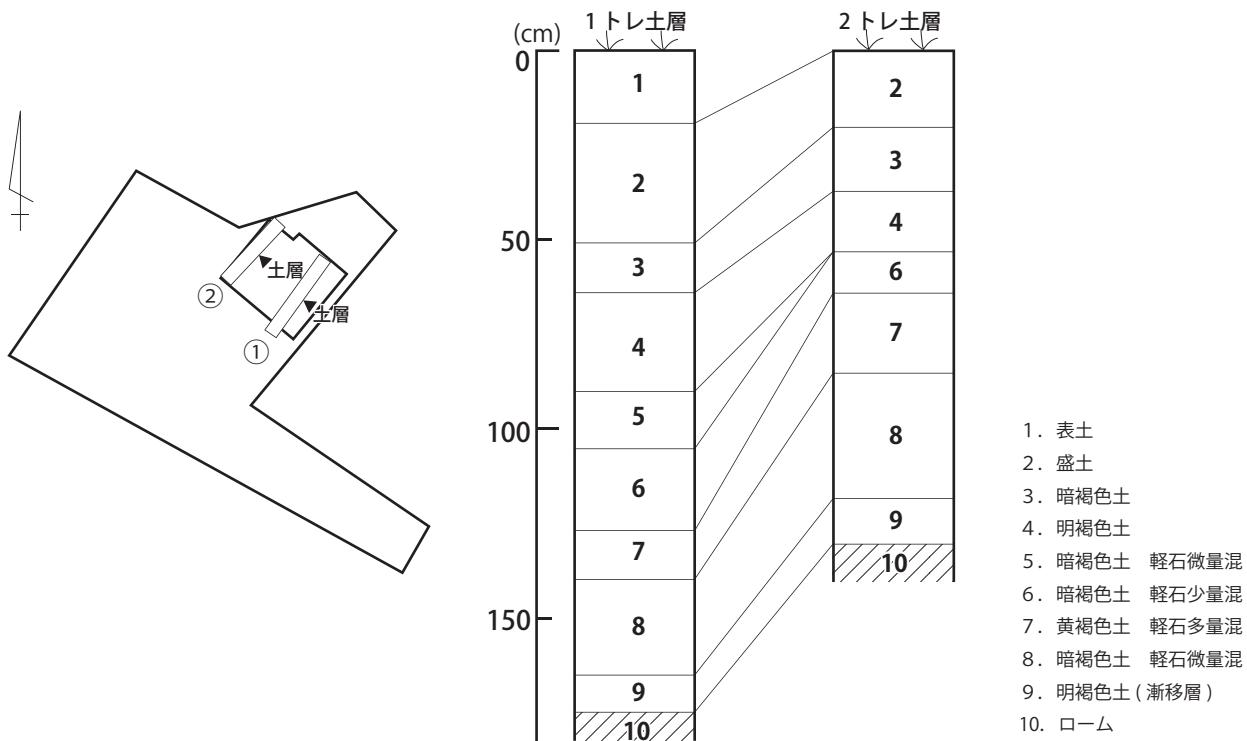
第31図 調査地点位置図 (1/5,000)

立地と経過

対象地は長野原町の中央部、浅間高原地帯に属する。標高は941m位である。対象地は周囲に包蔵地が点在することから、開発事業主と協議し、試掘調査を実施した。

調査結果

個人住宅建設予定地内に2本のトレンチを設定し、土層の堆積状況と遺構の有無を確認した。その結果、遺構・遺物は確認されなかったので住宅建設に際して文化財保護的に支障はないと判断した。また、2本のトレンチ調査により西から東へ地層が緩傾斜していることがわかり、以前の地形を示していると考えられた。



第32図 トレンチ配置図 (1/800)・土層図 (1/20)

写 真 図 版



1. 9 トレ (北から)



2. 9 トレ土層 1 (東から)



3. 9 トレ土層 2 (東から)



4. 9 トレ土坑 (西から)



5. 10 トレ (北から)



6. 10 トレ土層 1 (東から)



7. 10 トレ土層 2 (東から)



8. 10 トレ土坑半截状況 (北から)



1. 11 トレ (北から)



2. 11 トレ土層 (東から)



3. 12 トレ (北東から)



4. 12 トレ土層 1 (南東から)



5. 12 トレ土層 2 (南東から)



6. 13 トレ (北から)



7. 13 トレ土層 1 (東から)



8. 13 トレ土層 2 (東から)



1. 13 トレ土坑半截状況（北東から）



2. 13 トレ土坑半截状況（北から）



3. 13 トレ土坑半截状況（北から）



4. 13 トレ土坑半截状況（北東から）



5. 13 トレ土坑半截状況（北から）



6. 13 トレ土坑半截状況（北から）



7. 14 トレ（北東から）



8. 14 トレ土層 1（南東から）



1. 14 トレ土層 2 (南東から)



2. 15 トレ (北から)



3. 15 トレ土層 1 (東から)



4. 15 トレ土層 2 (東から)



5. 15 トレ土層 3 (東から)



6. 15 トレ土坑半截状況 (東から)



7. 15 トレ土坑半截状況 (北から)



8. 15 トレ土坑半截状況 (北から)



1. 15 トレ土坑半截状況（北から）



2. 15 トレ溝状遺構（東から）



3. 17 トレ（北東から）



4. 17 トレ土層 1（南東から）



5. 17 トレ土層 2（南東から）



6. 18 トレ（北東から）



7. 18 トレ土層（南東から）



8. 作業風景



1. 19 トレ (北東から)



2. 19 トレ土層1 (南東から)



3. 19 トレ土層2 (南東から)



4. 21 トレ (北西から)



5. 21 トレ土層 (南西から)



6. 23 トレ (北から)



7. 23 トレ土層1 (東から)



8. 24 トレ (北から)



1. 24 トレ土層2（東から）



2. 26 トレ（北から）



3. 26 トレ土層（東から）



4. 28 トレ（北から）



5. 28 トレ土層1（東から）



6. 28 トレ土層2（東から）



7. 29 トレ（北から）



8. 29 トレ土層（東から）



1. 32 トレ (北から)



2. 32 トレ土層 1 (東から)



3. 32 トレ土層 2 (東から)



4. 33 トレ (北から)



5. 33 トレ土層 1 (東から)



6. 33 トレ土層 2 (東から)



7. 34 トレ (北東から)



8. 34 トレ土層 1 (南東から)



1. 34 トレ土層2（南東から）



2. 35 トレ（北東から）



3. 35 トレ土層1（南東から）



4. 35 トレ土層2（南東から）



5. 36 トレ土層（北西から）



1. 36 トレ (北東から)



2. 36 トレ土坑 (北東から)



3. 作業風景



4. 37-1 トレ (北東から)



5. 37-1 トレ土層 1 (南東から)



6. 37-1 トレ土層 2 (南東から)



7. 37-1 トレ住居跡検出状況 (北東から)



8. 37-1 トレ住居跡サブトレ (南から)



1. 37-1 トレ住居跡検出状況（北東から）



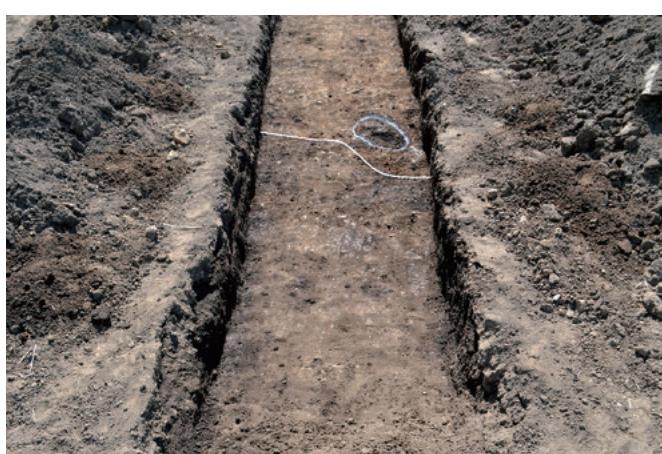
2. 37-2 トレ（北東から）



3. 37-2 トレ土層 1（南東から）



4. 37-2 トレ土層 2（南東から）



5. 37-2 トレ住居跡検出状況（北東から）



6. 37-2 トレ住居跡土層（南東から）



7. 38 トレ（南から）



8. 38 トレ土層（西から）



1. 47 トレ (南から)



2. 47 トレ土層 1 (西から)



3. 47 トレ土層 2 (西から)



4. 48 トレ (北から)



5. 48 トレ土層 (東から)



6. 48 トレ土坑 (東から)



7. 49 トレ (北から)



8. 49 トレ土層 (西から)



1. 49 トレ土坑（西から）



2. 49 トレ土坑（東から）



3. 50 トレ（北から）



4. 50 トレ土層1（東から）



5. 50 トレ土層2（東から）



6. 50 トレ住居跡（北から）



7. 50 トレ土坑（北から）



8. 作業風景



1. 51 トレ (北から)



2. 51 トレ土層 1 (東から)



3. 51 トレ土坑 (西から)



4. 52 トレ (北西から)



5. 52 トレ土層 (北東から)



6. 53 トレ (南東から)



7. 53 トレ土層 1 (北東から)



8. 53 トレ土層 2 (北東から)



1. 53 トレ土坑（北東から）



2. 53 トレ焼土（南西から）



3. 53 トレ焼土断割状況（南西から）



4. 53 トレ焼土（南西から）



5. 53 トレ焼土断割状況（南西から）



6. 53 トレ焼土付近遺物出土状況（西から）



7. 54 トレ（西から）



8. 54 トレ土層1（北から）



1. 54 トレ土層 2 (北から)



2. 54 トレ土坑半截状況 (南から)



3. 54 トレ土坑土層 (北から)



4. 55 トレ (南から)



5. 55 トレ土層 1 (東から)



6. 55 トレ土層 2 (東から)



7. 55 トレ焼土 (西から)



8. 55 トレ遺物出土状況 (南から)



1. 56 トレ (南西から)



2. 56 トレ土層 1 (南東から)



3. 56 トレ土層 2 (南東から)



4. 57-1 トレ (東から)



5. 57-1 トレ住居跡検出状況 (北から)



1. 57-1 トレ土層 1 (南から)



2. 57-1 トレ土層 2 (南から)



3. 57-1 トレ住居跡断面状況 (南西から)



4. 57-2 トレ (東から)



5. 57-2 トレ土層 1 (南から)



6. 57-2 トレ土層 2 (南から)



7. 57-2 トレ土坑半截状況 (南から)



8. 57-2 トレ土坑半截状況 (北から)



1. 57-2 トレ土坑（南から）



2. 作業風景



3. 58 トレ（北東から）



4. 58 トレ土層 1（南東から）



5. 58 トレ土層 2（南東から）



6. 59 トレ（北東から）



7. 59 トレ土層 1（南東から）



8. 59 トレ土層 2（南東から）



1. 60 トレ (北西から)



2. 60 トレ土層 (北東から)



3. 61 トレ (東から)



4. 61 トレ土層 1 (北から)



5. 61 トレ土層 2 (北から)



1. 61 トレ土層3（北から）



2. 61 トレ土坑（北から）



3. 61 トレ土坑半截状況（南から）



4. 62 トレ（北西から）



5. 62 トレ土層1（北東から）



6. 62 トレ土層2（北東から）



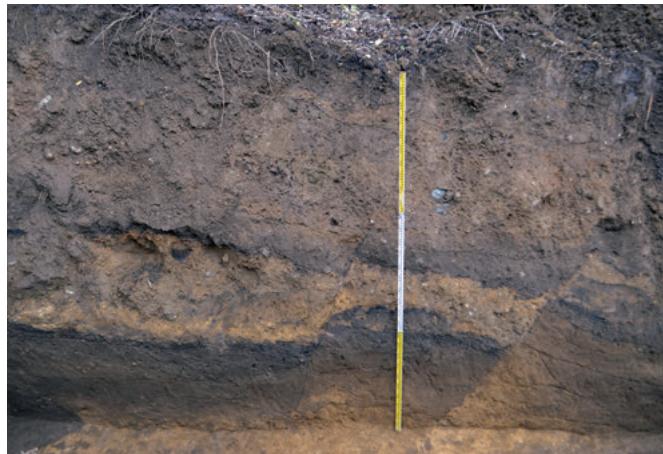
7. 62 トレ土坑（南西から）



8. 作業風景



1. 63 トレ (北東から)



2. 63 トレ土層 1 (南東から)



3. 63 トレ土層 2 (南東から)



4. 64 トレ (北東から)



5. 64 トレ土層 1 (南から)



6. 64 トレ土層 3 (南東から)



7. 65 トレ (北西から)



8. 65 トレ土層 1 (北東から)



1. 66 トレ (東から)



2. 66 トレ土層 (南から)



3. 67 トレ (北西から)



4. 67 トレ土層 (北東から)



5. 68 トレ (北から)



6. 68 トレ土層 1 (東から)



7. 68 トレ土層 2 (東から)



8. 69 トレ (北から)



1. 69 トレ土層 1 (西から)



2. 69 トレ土層 2 (東から)



3. 69 トレ土坑 (東から)



4. 69 トレ焼土 (東から)



5. 調査区北側遠景 (南西から)



1. 40 トレ (南西から)



2. 40 トレ土層 1 (南東から)



3. 41 トレ (北から)



4. 41 トレ土層 (東から)



5. 42 トレ (北西から)



6. 42 トレ土層 1 (北東から)



7. 45 トレ (北東から)



8. 45 トレ土層 (北西から)



1. 調査区遠景（北西から）



2. 1 トレ（北から）



3. 1 トレ土層 1（東から）



4. 2 トレ（北から）



5. 2 トレ土層（東から）



1. 3 トレ (北から)



2. 3 トレ土層 (東から)



3. 4 トレ (北から)



4. 4 トレ土層 (東から)



5. 坪井遺跡XI調査区全景 (北西から)



1. 1トレ（南から）



2. 1トレ土層1（西から）



3. 1トレ土層2（西から）



4. 2トレ（南から）



5. 2トレ土層1（東から）



6. 2トレ土層2（東から）



7. 3トレ（南から）



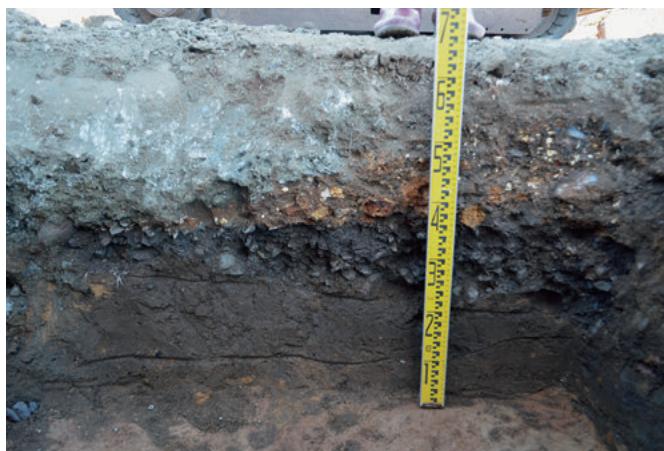
8. 3トレ土層（東から）



1. 調査区全景（東から）



2. 完掘状況全景（東から）



3. 土層（南から）



4. 土坑（東から）



5. 調査前風景（北から）



1. 調査区全景（北東から）



2. 1 トレ（西から）



3. 1 トレ土層（南から）



4. 2 トレ（東から）



5. 2 トレ土層（南から）



1. 調査区全景（北から）



2. 1 トレ（南から）



3. 1 トレ土層（西から）



4. 2 トレ（南から）



5. 2 トレ土層（西から）

報告書抄録

ふりがな	ちょうないいせき じゅうはち
書名	町内遺跡XIII
副書名	平成29年度 埋蔵文化財緊急発掘調査報告書
卷次	
シリーズ名	長野原町埋蔵文化財調査報告
シリーズ番号	第35集
編著者名	富田孝彦 細川剛史
編集機関	長野原町教育委員会
所在地	〒377-1392 群馬県吾妻郡長野原町大字長野原1340-1 TEL0279-82-4517/FAX0279-82-3115
発行年月日	西暦2019年2月28日

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	市町村 コード	北緯 (世界測地系)	調査期間	調査面積	調査原因	発見遺構
		遺跡番号	東径 (世界測地系)		開発面積		保護措置
やまねさんいせき 山根Ⅲ遺跡Ⅲ	長野原町大字横壁字山根 395他30筆	10424	365392	170412 ～ 170419	307.5m ²	町営横壁土地改良事業	土坑
		29	138665		12,500m ²		記録保存
やまねよんいせき 山根Ⅳ遺跡Ⅱ	〃 大字横壁字山根 338他44筆	10424	365381	170420 ～ 170501	435.3m ²	町営横壁土地改良事業	平安集落
		30	138666		18,000m ²		記録保存
うえのにいせき 上野Ⅱ遺跡	〃 大字横壁字上野 728他23筆	10424	365354	170627 ～ 170713	455.2m ²	町営横壁土地改良事業	平安集落
		22	138670		16,000m ²		記録保存
うえのいちいせき 上野Ⅰ遺跡	〃 大字横壁字上野 787他12筆	10424	365336	170724 ～ 170801	350.6m ²	町営横壁土地改良事業	平安集落
		21	138669		7,500m ²		記録保存
よこかべかつぬまにいせき 横壁勝沼Ⅱ遺跡	〃 大字横壁字勝沼 693他10筆	10424	365357	171010 ～ 171012	117.7m ²	町営横壁土地改良事業	土坑
		223	138672		6,000m ²		記録保存
よこかべかつぬまさんいせき 横壁勝沼Ⅲ遺跡	〃 大字横壁字勝沼 851他34筆	10424	365351	171024 ～ 171108	311.9m ²	町営横壁土地改良事業	焼土遺構
		224	138674		12,000m ²		記録保存
よこかべあざかつぬま 横壁字勝沼	〃 大字横壁字勝沼 645他29筆	10424	365377	170818 ～ 170824	69.3m ²	町営横壁土地改良事業	遺構なし
		—	138670		5,500m ²		—
やまねいちいせき 山根Ⅰ遺跡Ⅱ	〃 大字横壁字山根 374-1他4筆	10424	365388	170525 ・ 170526	147.6m ²	駐車場敷設	遺構なし
		26	138667		1,703.7m ²		—
つぼいいせき 坪井遺跡XI	〃 大字天津字松木 157-2	10424	365554	171207	73.51m ²	個人専用住宅	遺構なし
		86	138619		1,483.56m ²		—
はやしなかはらにいせき 林中原Ⅱ遺跡XI	〃 大字林字中原 968-1	10424	365454	171221	4m ²	携帯電話 基地局設置	土坑
		46	138678		4m ²		現状保存
こばやしけやしきあと 小林家屋敷跡Ⅲ	〃 大字天津字坪井4	10424	365539	180329	33.25m ²	駐車場整備	遺構なし
		211	138627		112m ²		—
おうくわあざふるやしき 応桑字古屋敷	〃 大字応桑字古屋敷 228-1	10424	365128	170823	28.6m ²	個人専用住宅	遺構なし
		—	138600		876.89m ²		—

町内遺跡 XIII

— 平成29年度 埋蔵文化財緊急発掘調査報告書 —

平成31年2月25日 印刷

平成31年2月28日 発行

発行 群馬県吾妻郡長野原町教育委員会

〒377-1392 群馬県吾妻郡長野原町大字長野原1340-1

TEL 0279 (82) 4517 FAX 0279 (82) 3115

印刷 朝日印刷工業株式会社

